

テクニカルクリエイション科

科目名	服飾造形基礎1(理論含む)	担当	入江美有紀・志水智絵		
科目分類	必修／演習	開講時期	1年前期	単位数 (時間数)	4単位 (104時間)
授業概要と到達目標					
基本パターンをもとにセミタイトスカートのパターンメイキングと縫製の実習を行う。衣服の構造を理解し、パターンの展開方法と縫製技術の基礎を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
準備学習として各アイテムに使用する素材(布、付属)の準備や地直しなどをしておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	ミシン工学① 導入説明、アイロンのかけ方、道具の扱いについて				
第2回	ミシン工学② ミシン工学、基礎縫いの準備				
第3回	基礎縫い(手縫い)① 基礎縫い課題作成				
第4回	基礎縫い(手縫い)② 基礎縫い課題作成				
第5回	基礎縫い(手縫い)③ 基礎縫い課題作成				
第6回	基礎縫い(手縫い)④ 基礎縫い課題作成				
第7回	ミシン工学③ 直線縫いミシン、ロックミシン講義				
第8回	ミシン工学④ 直線縫いミシン、ロックミシン講義				
第9回	ミシン工学⑤ 直線縫いミシン、ロックミシン課題作成				
第10回	ミシン工学⑥ 直線縫いミシン、ロックミシン課題作成				
第11回	採寸 計測項目と方法について				
第12回	セミタイトスカート① デザイン出し				
第13回	セミタイトスカート② 生地、糸と針について				
第14回	セミタイトスカート③ 有型トレース				
第15回	セミタイトスカート④ ファーストパターンデザインのせ				
第16回	セミタイトスカート⑤ ファーストパターン完成、チェック				
第17回	セミタイトスカート⑥ 地直し説明				
第18回	セミタイトスカート⑦ 地直し				
第19回	セミタイトスカート⑧ 仮縫い、地直しトワルにトレース				
第20回	セミタイトスカート⑨ 仮縫い、トワルに縫い代つけ				
第21回	セミタイトスカート⑩ 仮縫い(手縫い)				
第22回	セミタイトスカート⑪ 仮縫い(手縫い)				
第23回	セミタイトスカート⑫ 仮縫い(手縫い)				

授業内容

第24回	セミタイトスカート⑬ 仮縫い(手縫い)			
第25回	セミタイトスカート⑭ 仮縫い、修正			
第26回	セミタイトスカート⑮ 仮縫い、修正			
第27回	セミタイトスカート⑯ 工業用パターン			
第28回	セミタイトスカート⑰ 工業用パターン			
第29回	セミタイトスカート⑱ 工業用パターン			
第30回	セミタイトスカート⑲ 工業用パターン			
第31回	セミタイトスカート⑳ 工業用パターンカット			
第32回	セミタイトスカート㉑ 接着芯について			
第33回	セミタイトスカート㉒ 裁断、芯貼り			
第34回	セミタイトスカート㉓ 裁断、芯貼り			
第35回	セミタイトスカート㉔ 裁断、芯貼り			
第36回	セミタイトスカート㉕ 裁断、芯貼り			
第37回	セミタイトスカート㉖ ダーツ切り躰			
第38回	セミタイトスカート㉗ ロック			
第39回	セミタイトスカート㉘ ダーツ縫い			
第40回	セミタイトスカート㉙ 後中心縫い			
第41回	セミタイトスカート㉚ 裏地にファスナーつけ			
第42回	セミタイトスカート㉛ 裏地にファスナーつけ			
第43回	セミタイトスカート㉜ 表地にファスナーつけ			
第44回	セミタイトスカート㉝ 表地にファスナーつけ			
第45回	セミタイトスカート㉞ 脇縫い			
第46回	セミタイトスカート㉟ 脇縫い			
第47回	セミタイトスカート㊱ ベルト付け			
第48回	セミタイトスカート㊲ ベルト付け			
第49回	セミタイトスカート㊳ 落としミシン			
第50回	セミタイトスカート㊴ 表地、裏地の裾始末			
第51回	セミタイトスカート㊵ まとめ、完成			
第52回	セミタイトスカート㊶ 縫製仕様書			
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項
プリント		出席率	30%	
		課題・レポート	70%	

テクニカルクリエイション科

科目名	服飾造形基礎2(理論含む)	担当	入江美有紀・志水智絵		
科目分類	必修／演習	開講時期	1年前期	単位数 (時間数)	2単位 (52時間)
授業概要と到達目標					
基本パターンをもとにシャツブラウスのパターンメイキングと縫製の実習を行う。衣服の構造を理解し、パターンの展開方法と縫製技術の基礎を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
準備学習として各アイテムに使用する素材(布、付属)の準備や地直しなどをしておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	シャツブラウス① サイズ確認、有型トレース				
第2回	シャツブラウス② ファーストパターン作成				
第3回	シャツブラウス③ 工業用パターン作成				
第4回	シャツブラウス④ 工業用パターン作成				
第5回	シャツブラウス⑤ 工業用パターン作成				
第6回	シャツブラウス⑥ 工業用パターン作成				
第7回	シャツブラウス⑦ 工業用パターンカット				
第8回	シャツブラウス⑧ 裁断、芯貼り				
第9回	シャツブラウス⑨ 裁断、芯貼り				
第10回	シャツブラウス⑩ 裁断、芯貼り				
第11回	シャツブラウス⑪ 短冊縫い(説明)				
第12回	シャツブラウス⑫ 短冊縫い				
第13回	シャツブラウス⑬ 短冊縫い				
第14回	シャツブラウス⑭ ポケット				
第15回	シャツブラウス⑮ 前後ヨーク付け				
第16回	シャツブラウス⑯ 袖付け				
第17回	シャツブラウス⑰ 袖下から脇縫い				
第18回	シャツブラウス⑱ 裾三つ巻き				
第19回	シャツブラウス⑲ 持ち出し				
第20回	シャツブラウス⑳ 前立て				
第21回	シャツブラウス㉑ 衿作り				
第22回	シャツブラウス㉒ 衿作り				
第23回	シャツブラウス㉓ 衿付け				
第24回	シャツブラウス㉔ カフス作り				
第25回	シャツブラウス㉕ カフス付け				
第26回	シャツブラウス㉖ ボタン位置印付け				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	服飾造形基礎3(理論含む)	担当	入江美有紀・志水智絵		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
基本パターンをもとにディティールデザインのパターンメイキングと縫製の実習を行う。衣服の構造を理解し、パターンの展開方法と縫製技術の基礎を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
準備学習として各アイテムに使用する素材(布、付属)の準備や地直しなどをしておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	ディティールソーイング① 工業用パターン作成、カット				
第2回	ディティールソーイング② 裁断、芯貼り				
第3回	ディティールソーイング③ 裁断、芯貼り				
第4回	ディティールソーイング④ コンシールファスナー付け				
第5回	ディティールソーイング⑤ コンシールファスナー付け				
第6回	ディティールソーイング⑥ コンシールファスナー付け				
第7回	ディティールソーイング⑦ 見返し				
第8回	ディティールソーイング⑧ 見返し				
第9回	ディティールソーイング⑨ 見返し				
第10回	ディティールソーイング⑩ パイピング始末				
第11回	ディティールソーイング⑪ パイピング始末				
第12回	カットソー講座① カットソー縫製講義				
第13回	カットソー講座② カットソー縫製講義				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	服飾造形基礎4(理論含む)	担当	入江美有紀・志水智絵		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	2単位 (52時間)
授業概要と到達目標					
基本パターンをもとにパンツのパターンメイキングと縫製の実習を行う。衣服の構造を理解し、パターンの展開方法と縫製技術の基礎を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
準備学習として各アイテムに使用する素材(布、付属)の準備や地直しなどをしておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	パンツ① サイズ確認、有型トレース				
第2回	パンツ② サイズ確認、有型トレース				
第3回	パンツ③ サイズ修正				
第4回	パンツ④ サイズ修正				
第5回	パンツ⑤ 前ポケットファーストパターン作成				
第6回	パンツ⑥ 後ポケットファーストパターン作成				
第7回	パンツ⑦ 工業用パターン				
第8回	パンツ⑧ 工業用パターン				
第9回	パンツ⑨ 工業用パターン				
第10回	パンツ⑩ 工業用パターン				
第11回	パンツ⑪ 工業用パターン				
第12回	パンツ⑫ 工業用パターンカット				
第13回	パンツ⑬ 裁断、芯貼り				
第14回	パンツ⑭ 裁断、芯貼り				
第15回	パンツ⑮ 裁断、芯貼り				
第16回	パンツ⑯ ロック、ダーツ縫い				
第17回	パンツ⑰ 脇ポケット作り				
第18回	パンツ⑱ 脇ポケット作り				
第19回	パンツ⑲ 後ポケット作り				
第20回	パンツ⑳ 後ポケット作り				
第21回	パンツ㉑ 前ファスナー				
第22回	パンツ㉒ 前ファスナー				
第23回	パンツ㉓ 脇、股下縫い				
第24回	パンツ㉔ ベルト通し作り、ベルト付け				
第25回	パンツ㉕ ベルト付け				
第26回	パンツ㉖ ベルト通し付け、まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	デザイン画基礎1	担当	北野淳子		
科目分類	必修／演習	開講時期	1年前期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
デザイン画の基本的な知識、技術を講義と演習、実技練習で学ぶとともに、コンテスト参加を通して実践力を身に付ける。自分の表現したいデザインを描くための基礎的な知識、技術を習得する。					
時間外に必要な学修					
コンテスト参加作品については各自授業時間外での自主制作の時間を必要とする。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	ハンガーイラストの描き方① シャツ、ブラウス、スカート、パンツ				
第2回	ハンガーイラストの描き方② シャツ、ブラウス、スカート、パンツ				
第3回	正面プロポーション、着装、手の演習 陰影の研究				
第4回	脚、靴、帽子の研究、メンズプロポーション				
第5回	YKKファスニングアワードコンテスト参加作品 水彩絵具による描き方の練習				
第6回	斜め向きプロポーション、着装、早描き				
第7回	ナゴヤファッションコンテスト参加作品、キッズプロポーション				
第8回	ハンガーイラストの描き方③ 衿、袖の描き方				
第9回	ハンガーイラストの描き方④ ボトムスのディテール、構造の描き方				
第10回	サイドプロポーション、着装、素材の描き方、早描き イメージトレーニング ”テーマ”を決めてデザインする (毛皮)ファーデザインコンテスト参加				
第11回	デニムの描き方、袖とボトムのしわの描き方				
第12回	千年大賞(ユニホーム)参加作品				
第13回	水彩、パステル、マーカー等各画材の基礎的なテクニックを演習				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
ファッションデザインテクニック、プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	デザイン画基礎2	担当	北野淳子		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
デザイン画の基本的な知識、技術を講義と演習、実技練習で学ぶとともに、コンテスト参加を通して実践力を身に付ける。自分の表現したいデザインを描くための基礎的な知識、技術を習得する。					
時間外に必要な学修					
コンテスト参加作品については各自授業時間外での自主制作の時間を必要とする。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	キッズポーズの研究、着装				
第2回	着色法(各画材の特長と研究)				
第3回	正面バリエーション、着装				
第4回	写真参考デザイン画の描き方				
第5回	顔、いろいろな表情、ポーズ				
第6回	素材の描き方、厚地、薄地、ビニール素材etc				
第7回	柄の描き方① ストライプ、水玉、花柄、千鳥格子、杉綾etc				
第8回	柄の描き方② レース、ラメ、ニット、ツイードetc				
第9回	いろいろなポーズで着装、文化ファッションコンテスト参加				
第10回	モード画の描き方、デフォルメプロポーション、着装、視点の変化とバランス				
第11回	色々な画材による描き方と素材の描き方を研究 パステル、クレヨン、色鉛筆、マーカー、スパッタリングetc				
第12回	墨入れの色々、サインペン、筆、色鉛筆、カラー、ダーマツグラフetc				
第13回	コンテスト様式で描く、画材の研究(カラーケント紙etc) 白と黒、コントラストを意識して描く				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
ファッションデザインテクニック、プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	テキスタイル基礎1	担当	奥村美智子		
科目分類	必修／演習	開講時期	1年前期	単位数 (時間数)	2単位 (28時間)
授業概要と到達目標					
講義、演習の他、実際に素材に触れる機会を多く設け、素材への理解を深める。アパレル素材の種類、特性などの基礎知識を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
各自の購入、着用している衣類について、素材や手入れの注意点などに留意する習慣をつける。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	繊維の分類① 講義-天然繊維の種類と特徴				
第2回	繊維の分類② 講義-化学繊維の種類と特徴 実習-平織を織ってみる				
第3回	繊維の分類③ 講義-化学繊維の種類と特徴 実習-平織を織ってみる				
第4回	繊維から糸へ① 講義-繊維から糸を作る 実習-平織を織ってみる				
第5回	繊維から糸へ② 講義-糸の種類 実習-スピンドルによる糸紡ぎ				
第6回	繊維から糸へ③ 講義-糸の加工 実習-スピンドルによる糸紡ぎ				
第7回	糸から布へ① 講義-布地の分類、織組織について 実習-スピンドルによる糸紡ぎ				
第8回	糸から布へ② 講義-織組織と布地の名称、用途				
第9回	染色について 講義-染色の基礎 実習-簡単な染色				
第10回	繊維製品の取り扱い 講義-洗濯表示などの表示記号について 実習-簡単な染色				
第11回	その他のアパレル素材 講義-天然皮革、人工皮革、毛皮、羽毛について 実習-簡単な染色				
第12回	ニットの基礎知識① 講義-ニットの特性と品種 実習-棒針編み				
第13回	ニットの基礎知識② 講義-ニットの生産工程とクレーム事例 実習-棒針編み				
第14回	実習-絞り染め				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
アパレル素材論、テキスタイル辞典		出席率	20%		
		課題・レポート	40%		
		期末試験	40%		

テクニカルクリエイション科

科目名	ファッション基礎知識1	担当	稲守正一		
科目分類	必修／講義	開講時期	1年前期	単位数 (時間数)	2単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
<p>アパレル産業にて使用されている用語や産業内の業務内容を理解するための講義と演習を行う。アパレル産業に就職するために必要な基礎知識(用語、トレンド情報の収集と分析、マーケットリサーチ技法など)を習得する。</p>					
時間外に必要な学修					
<p>事前にコレクション情報誌などに目を通す、学校周辺の商業施設や店舗について調べるなどして予備知識を得ておくこと。</p>					
実務経験を生かした教育内容					
<p>アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。</p>					
授業内容					
第1回	ファッションイメージについて① アイテム知識の学習やコーディネートによるイメージの変化について実例をみながら学習				
第2回	ファッションイメージについて② アイテム知識の学習やコーディネートによるイメージの変化について実例をみながら学習				
第3回	ファッションイメージについて③ アイテムのコーディネートによるイメージのバリエーションを座敷軸で表現				
第4回	ファッションイメージについて④ アイテムのコーディネートによるイメージのバリエーションを座敷軸で表現				
第5回	オケージョンとスタイリングについて① TPOに合ったコーディネートについて冠婚葬祭等の生活場面に相応しいコーディネートを学ぶ				
第6回	オケージョンとスタイリングについて② TPOに合ったコーディネートについて冠婚葬祭等の生活場面に相応しいコーディネートを学ぶ				
第7回	コーディネートマップ制作①				
第8回	コーディネートマップ制作②				
第9回	コーディネートマップ発表				
第10回	クラスター分類 クラスター分類と雑誌や市場のブランドとの関連性について学ぶ				
第11回	クラスターマップ制作				
第12回	クラスターマップ発表				
第13回	ショップリサーチ 話題のショップや施設などをリサーチし様々な角度で見聞を広める				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
ファッションビジネス検定3級テキスト、プリント、コレクション情報誌		出席率	40%		
		課題・レポート	30%		
		期末試験	30%		

テクニカルクリエイション科

科目名	色彩学	担当	吉田名保美		
科目分類	必修／講義	開講時期	1年前期	単位数 (時間数)	2単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
色の仕組みについての基礎知識、配色調和やイメージワードの意味、パーソナルカラーの特徴を習得する。ファッション業界に関係する様々なシーンで必要となる色彩の基礎知識、実践場面で活用できるスキルを目指す。					
時間外に必要な学修					
日常生活のなかで自然の風景色や、美術館に足を運び様々な角度から色を観察することで感性を磨くことが望ましい。					
実務経験を生かした教育内容					
多くの資格と病院、福祉施設のインテリア色彩計画の経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	オリエンテーション ①パーソナルカラー、ベーシックカラリスト検定について ②第3章イメージ用語1.(グループワーク)				
第2回	第2章CUS表色系1 ①色の三属性(色相、明度、彩度) ②色調 ③授業中の確認問題				
第3回	第2章CUS表色系2 ①色相配色 ②色調配色 ③授業中の配色問題				
第4回	第2章CUS表色系3 ①授業中の配色演習 ②色の感情効果 ③小テスト				
第5回	第3章イメージ用語2(配色確認) 第4章パーソナルカラー ①人と色の特徴 ②課題・確認問題				
第6回	パーソナルカラードレープ実習①(4シーズンクイックチェック)グループワーク 学生ファッションショー説明				
第7回	パーソナルカラードレープ実習②(4シーズンクイックチェック)グループワーク 学生ファッションショー打合せ				
第8回	ファッションショー準備(SDGs、イメージワード、パーソナルカラーシーズン、各担当を決める)				
第9回	ファッションショー(グループによる発表、評価、採点) 後期(専科パーソナルカラリスト2級)の説明				
第10回	第2章4 CUS配色効果(アンダートーン) 第3章配色調和と基本的テクニック ①課題・確認問題				
第11回	①授業中の配色演習 ②第1章 1. 色の種類① ③ここまでの範囲復習テスト				
第12回	第1章 2. 色の種類② 第2章色のしくみ(物体色、光源色、波長と色) ①授業中の確認問題				
第13回	総まとめ、総復習テスト 解答解説				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
パーソナルカラリスト検定3級テキスト(ベーシックカラリスト検定)		出席率	40%		
		課題・レポート	30%		
		期末試験	30%		

テクニカルクリエイション科

科目名	服飾文化 (服飾文化史+民族衣装)	担当	奥村美智子・酒井妙子		
科目分類	必修／講義	開講時期	1年前期	単位数 (時間数)	2単位 (28時間)
授業概要と到達目標					
それぞれの時代の衣服について、講義、映像や画像での確認、展示見学などを通じて基礎的な知識を身に付ける。服飾の歴史の時代背景、文化、風俗を追い、服を着る目的、服の形状の変遷、流行派生の原因とその影響などを理解する。					
時間外に必要な学修					
映画、ドキュメンタリーなどの映像作品、舞台芸術、美術展などを積極的に鑑賞し、過去の衣服の変遷を理解する習慣をつける。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。／アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	古代 エジプト、ギリシャ、ローマ				
第2回	中世 ビゼンティン帝国、ゲルマン、ロマネクス、ゴシック				
第3回	近世① ルネッサンス、イタリア、イギリス、オランダの隆盛、フランスモードの確立へ				
第4回	近世② バロック ルイ14世時代の服飾、ロココ 貴族社会の頂点、そして革命へ				
第5回	近世③ ナポレオン帝政時代、王政復古、クリノリンスタイル、バックスタイル、				
第6回	アール・ヌーボー、ジャポニズム、アールデコ				
第7回	現代 1950年代～2000年代 テスト前復習				
第8回	民族衣装とは コレクションに登場するデザインソースとしての民族衣装				
第9回	民族衣装 腰布型 ポリネシア、タヒチ、フィジー、パプアニューギニア				
第10回	民族衣装 巻垂型 インド、東南アジア、ブータン、ケニア				
第11回	民族衣装 貫頭型 メキシコ、グアテマラ、モロッコ、エジプト				
第12回	民族衣装 前開型 日本、中国、チベット、ブータン、トルコ				
第13回	民族衣装 体形型 ヨーロッパ、北アメリカ				
第14回	テスト範囲説明、ファイルチェック				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	30%		
		期末試験	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	コンピュータ・グラフィック基礎1	担当	高山聡美		
科目分類	演習	開講時期	1年前期	単位数 (時間数)	1単位 (28時間)
授業概要と到達目標					
Windowsの基本操作を演習で学び、同時にPhotoshop、Illustrator、PowerPointの操作を習得しながら練習作品を制作、作品のプレゼンテーションまでを行う。Windowsの基本操作とPhotoshop、Illustrator、PowerPointの基本操作を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
練習作品制作については、授業外の時間にて各自テーマなどを考えてくること。					
実務経験を生かした教育内容					
授業内容					
第1回	Windowsの基本操作、フォトショップの基本操作① ツールの基本的な使い方を作品を紹介しながら説明				
第2回	フォトショップの基本操作② 写真のスキャナー入力、画像の加工、合成、レイアウトの仕方を学ぶ				
第3回	フォトショップ応用 プロフィール作成の画像集めと画像の保存と種類を学ぶ フォトショップを使ってプロフィールを作る 集めた画像でコラージュを作る				
第4回	プロフィールの完成 プロフィールを仕上げ、プリントアウト、データの提出とファイリング				
第5回	イラストレーター の基本操作① ツールの基本的な使い方と練習、ロゴの作り方を学ぶ				
第6回	イラストレーターの基本操作② パターン(柄)やロゴ等の作り方を学ぶ				
第7回	イラストレーターの基本操作③ フォトショップで加工した写真等の配置の仕方 イラストレーターでネームカードを作る				
第8回	パターン(柄)やイラスト、写真等を効果的に使い、自身のネームカードを作る				
第9回	ネームカードを完成させる ネームカードを仕上げ、プリントアウトして完成させる				
第10回	パワーポイントの基本操作① ページの作成、背景、文字入力、フォトショップによる画像の加工と保存の仕方				
第11回	パワーポイントの基本操作② ページの作成、背景、文字入力、フォトショップによる画像の加工と保存の仕方				
第12回	パワーポイントでプロフィールを作る 画像の挿入の仕方を学び、作品を作る				
第13回	プロフィールを完成させる アニメーションをつけて、完成させデータを提出 作品のプレゼンテーションと講評				
第14回	各自の作品をプレゼンテーションし、作品に対する意見を出し合う				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	ファッション基礎知識2	担当	矢部達也・稲守正一		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	2単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
それぞれの項目について、講義、映像や画像での確認をし、基礎的な知識を身に付けながら自らの個性を表現できるようにする。コレクション情報はもちろん、ファッション以外のジャンルからもデザインのヒントを見つけ出し、分析、研究をすることでデザイナーになる為の発想力を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
授業内以外にも積極的に美術館、博物館などに出かけ知識の幅を増やすよう努力することが望ましい。					
実務経験を生かした教育内容					
ディスプレイデザイナーとしての経験を活かし、実践的な演習授業を行う。／アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	美術、建築史① 古代・中世				
第2回	美術、建築史② 近世				
第3回	美術、建築史③ 現代				
第4回	美術、建築史④ グループ課題1「デザイナー図鑑」制作、プリント資料作成				
第5回	美術、建築史⑤ グループ課題1「デザイナー図鑑」制作、プリント資料提出				
第6回	美術、建築史⑥ 模倣 後期まとめ				
第7回	トレンド情報① コレクションとは、トレンドの流れについて、プルミエールビジョンなど				
第8回	トレンド情報② 2022-23AWコレクション、トレンド分析				
第9回	デザイナー研究① シャネルやディオールなど、過去から現在までのデザイナー研究				
第10回	デザイナー研究② デザイナーを研究し発想につなげる				
第11回	音楽からの発想① 過去から現在までの音楽ジャンルについて				
第12回	音楽からの発想② 音楽とファッションの繋がりを分析する				
第13回	ブランド知識 様々なブランドの形態を学ぶ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント、コレクション情報誌		出席率	40%		
		課題・レポート	40%		
		期末試験	20%		

テクニカルクリエイション科

科目名	服飾造形基礎5(理論含む)	担当	志水智絵・岡田雅文		
科目分類	必修／演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	3単位 (78時間)
授業概要と到達目標					
基本パターンをもとに子供服のパターンメイキングと縫製の実習を行う。衣服の構造を理解し、パターンの展開方法と縫製技術の基礎を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
準備学習として各アイテムに使用する素材(布、付属)の準備や地直しなどをしておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー、パタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	子供服① 子供の体型特徴について				
第2回	子供服② サイズについて				
第3回	子供服③ 子供服テクニックや付属について				
第4回	子供服④ ファーストパターン				
第5回	子供服⑤ ファーストパターン				
第6回	子供服⑥ ファーストパターン				
第7回	子供服⑦ 仮縫い				
第8回	子供服⑧ 仮縫い				
第9回	子供服⑨ 仮縫い				
第10回	子供服⑩ 仮縫い				
第11回	子供服⑪ 仮縫い				
第12回	子供服⑫ 仮縫い				
第13回	子供服⑬ 仮縫い				
第14回	子供服⑭ 仮縫い				
第15回	子供服⑮ 仮縫いチェック 講師:岡田雅文				
第16回	子供服⑯ 仮縫いチェック 講師:岡田雅文				
第17回	子供服⑰ 工業用パターン				

授業内容

第18回	子供服⑱ 工業用パターン
第19回	子供服⑲ 工業用パターン
第20回	子供服⑳ 工業用パターン
第21回	子供服㉑ 工業用パターンチェック
第22回	子供服㉒ 工業用パターンカット
第23回	子供服㉓ 裁断、芯貼り
第24回	子供服㉔ 裁断、芯貼り
第25回	子供服㉕ 裁断、芯貼り
第26回	子供服㉖ 裁断、芯貼り
第27回	子供服㉗ 縫製
第28回	子供服㉘ 縫製
第29回	子供服㉙ 縫製
第30回	子供服㉚ 縫製
第31回	子供服㉛ 縫製
第32回	子供服㉜ 縫製
第33回	子供服㉝ 縫製
第34回	子供服㉞ 縫製
第35回	子供服㉟ 縫製
第36回	子供服㊱ 縫製
第37回	子供服㊲ 縫製
第38回	子供服㊳ トータルチェックする
第39回	子供服㊴ 仕上げ、完成

教科書教材	評価基準と評価率	その他特記事項
プリント	出席率 30% 課題・レポート 70%	

テクニカルクリエイション科

科目名	プランニング基礎1	担当	志水智絵		
科目分類	演習	開講時期	1年前期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
作品テーマに沿ってマーケティングリサーチを行い、イメージマップ作成をし、作品完成後プレゼンテーションを行う。各自のテーマを設定し、作品制作、プレゼンテーションを行う能力を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
服飾造形基礎の授業との連動をよく理解し、作品制作に支障の無いよう進行状況に注意する。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	スカート① ファッションイメージとシーズンテーマの発想方法				
第2回	スカート② マーケツトリサーチ				
第3回	スカート③ イメージテーマのマップ製作				
第4回	シャツ① マーケツトリサーチ				
第5回	シャツ② カラーマップ製作				
第6回	シャツ③ テキスタイルマップ製作				
第7回	子供服① 子供服テーマ発案				
第8回	子供服② マーケツトリサーチ				
第9回	子供服③ イメージマップ作成				
第10回	作品ファイル製作① ポートフォリオの作り方				
第11回	作品ファイル製作② スカート・シャツのファイリング				
第12回	作品ファイル製作③ スカート・シャツのファイリング				
第13回	子供服④ デザイン出し、テーマ研究、技術の模索				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	50%		
		課題・レポート	50%		

テクニカルクリエイション科

科目名	プランニング基礎2	担当	志水智絵・岡田雅文		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
作品テーマに沿ってマーケティングリサーチを行い、イメージマップ作成をし、作品完成後プレゼンテーションを行う。各自のテーマを設定し、作品制作、プレゼンテーションを行う能力を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
服飾造形基礎の授業との連動をよく理解し、作品制作に支障の無いよう進行状況に注意する。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	子供服① デザインチェック				
第2回	子供服② デザインチェック				
第3回	子供服③ デザインチェック 講師:岡田雅文				
第4回	ディテール名称・トレンド①				
第5回	ディテール名称・トレンド②				
第6回	作品ファイル製作① スカート・シャツのファイリング				
第7回	作品ファイル製作② 子供服のファイリング ファイル作りについて				
第8回	作品ファイル製作③ 子供服のファイリング ファイル作成				
第9回	作品ファイル製作④ 子供服のファイリング ファイル作成				
第10回	作品ファイル製作⑤ 子供服のファイリング ファイル用子供服撮影				
第11回	作品ファイル製作⑥ 子供服のファイリング 表紙の作成				
第12回	作品ファイル製作⑦ 子供服のファイリング 完成写真の提出				
第13回	作品ファイル製作⑧ 子供服のファイリング 仕様書作成				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	50%		
		課題・レポート	50%		

テクニカルクリエイション科

科目名	パターンメイキング基礎1 (ドレーピング含む)	担当	入江美有紀・酒井妙子		
科目分類	演習	開講時期	1年前期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
課題アイテムのパターン製作について講義、演習、実技を繰り返し行う。人体の構造や、平面と立体とのパターンの違いを学び、基礎学力を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
服飾造形基礎の授業内容との連動を考慮し、事前の授業内容をきちんと把握しておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	体型、サイズ、ボディの扱い方				
第2回	ボディ、スローパーの名称				
第3回	セミタイトスカート① トレース方法				
第4回	セミタイトスカート② 展開方法				
第5回	セミタイトスカート③ ダーツ、ベルト				
第6回	セミタイトスカート④ 仕上げ				
第7回	セミタイトスカート⑤ 1/2ファイルについて				
第8回	セミタイトスカート⑥ 地直しの仕方				
第9回	セミタイトスカート⑦ 地直し				
第10回	セミタイトスカート⑧ トワル組み				
第11回	セミタイトスカート⑨ トワルチェック、ファイルまとめ				
第12回	スカートバリエーション① フレアースカート				
第13回	スカートバリエーション② フレアーギャザースカート				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
テキスト、プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	パターンメイキング基礎2 (ドレーピング含む)	担当	入江美有紀・酒井妙子		
科目分類	演習	開講時期	1年前期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
課題アイテムのパターン製作について講義、演習、実技を繰り返し行う。人体の構造や、平面と立体とのパターンの違いを学び、基礎学力を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
服飾造形基礎の授業内容との連動を考慮し、事前の授業内容をきちんと把握しておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	スカートバリエーション③ ゴアードスカート				
第2回	スカートバリエーション④ ヨークスカート				
第3回	スカートバリエーション⑤ ヨークスカート				
第4回	スカートバリエーション⑥ プリーツスカート				
第5回	スカートバリエーション⑦ プリーツスカート				
第6回	ダーツ分散 2分散				
第7回	ダーツ分散 3分散				
第8回	ストレートブラウス① シルエットスローパー作成				
第9回	ストレートブラウス② シルエットスローパー作成				
第10回	ストレートブラウス③ 身頃作成				
第11回	ストレートブラウス④ 身頃作成				
第12回	ストレートブラウス⑤ 身頃作成				
第13回	ストレートブラウス⑥ 地直し				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
テキスト、プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	パターンメイキング基礎3 (ドレーピング含む)	担当	入江美有紀・酒井妙子		
科目分類	演習	開講時期	1年前期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
課題アイテムのパターン製作について講義、演習、実技を繰り返し行う。人体の構造や、平面と立体とのパターンの違いを学び、基礎学力を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
服飾造形基礎の授業内容との連動を考慮し、事前の授業内容をきちんと把握しておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	ストレートブラウス⑦ 身頃トワル組み				
第2回	ストレートブラウス⑧ トワルチェック、ファイルまとめ				
第3回	ストレートブラウス⑨ 一枚袖(半袖)				
第4回	ストレートブラウス⑩ 一枚袖(半袖)				
第5回	ストレートブラウス⑪ シャツカラー				
第6回	ストレートブラウス⑫ 袖、衿トワル組み				
第7回	ストレートブラウス⑬ トワルチェック、ファイルまとめ				
第8回	ヨークブラウス① 身頃作成				
第9回	ヨークブラウス② 身頃作成				
第10回	ヨークブラウス③ 身頃作成				
第11回	ヨークブラウス④ 身頃作成				
第12回	ヨークブラウス⑤ 前身頃ダーツ移動、柄の説明				
第13回	ヨークブラウス⑥ 台衿付きシャツカラー				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
テキスト、プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	パターンメイキング基礎4 (ドレーピング含む)	担当	入江美有紀・酒井妙子		
科目分類	演習	開講時期	1年前期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
課題アイテムのパターン製作について講義、演習、実技を繰り返し行う。人体の構造や、平面と立体とのパターンの違いを学び、基礎学力を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
服飾造形基礎の授業内容との連動を考慮し、事前の授業内容をきちんと把握しておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	ヨークブラウス⑦ 長袖(短冊あき)				
第2回	ヨークブラウス⑧ 長袖(短冊あき)				
第3回	Aラインブラウス				
第4回	テーパードパンツ① 基準線				
第5回	テーパードパンツ② 前パンツ				
第6回	テーパードパンツ③ 後パンツ				
第7回	テーパードパンツ④ ベルト				
第8回	スリムパンツ① 前、後パンツ				
第9回	スリムパンツ② カーブベルト				
第10回	前期末試験① 試験				
第11回	前期末試験② 試験				
第12回	前期末試験、解説① 解答、解説				
第13回	前期末試験、解説② 解答、解説				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
テキスト、プリント		出席率	20%		
		課題・レポート	40%		
		期末試験	40%		

テクニカルクリエイション科

科目名	パターンメイキング基礎5 (ドレーピング含む)	担当	入江美有紀・酒井妙子		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
課題アイテムのパターン製作について講義、演習、実技を繰り返し行う。人体の構造や、平面と立体とのパターンの違いを学び、基礎学力を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
服飾造形基礎の授業内容との連動を考慮し、事前の授業内容をきちんと把握しておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	ブルゾン① 身頃作成				
第2回	ブルゾン② 身頃作成				
第3回	ブルゾン③ ドリップスリーブ(袖口リブ)				
第4回	ブルゾン④ ドリップスリーブ(袖口リブ)				
第5回	ブルゾン⑤ リブの説明、衿				
第6回	ブルゾン⑥ フード				
第7回	ブルゾン⑦ フード				
第8回	プリンセスワンピース① 身頃作成				
第9回	プリンセスワンピース② 身頃作成				
第10回	プリンセスワンピース③ 身頃作成				
第11回	プリンセスワンピース④ 身頃作成				
第12回	プリンセスワンピース⑤ パーツ抜き出し				
第13回	プリンセスワンピース⑥ 地直し				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
テキスト、プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	パターンメイキング基礎6 (ドレーピング含む)	担当	入江美有紀・酒井妙子		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
課題アイテムのパターン製作について講義、演習、実技を繰り返し行う。人体の構造や、平面と立体とのパターンの違いを学び、基礎学力を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
服飾造形基礎の授業内容との連動を考慮し、事前の授業内容をきちんと把握しておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	プリンセスワンピース⑦ 身頃トワル組み				
第2回	プリンセスワンピース⑧ トワルチェック、ファイルまとめ				
第3回	プリンセスワンピース⑨ 袖の目作成				
第4回	プリンセスワンピース⑩ タイトスリーブ				
第5回	プリンセスワンピース⑪ タイトスリーブバリエーション				
第6回	プリンセスワンピース⑫ タイトスリーブバリエーション				
第7回	プリンセスワンピース⑬ ビジョップスリーブ				
第8回	プリンセスワンピース⑭ 袖(ビジョップスリーブ)トワル組み				
第9回	プリンセスワンピース⑮ トワルチェック、ファイルまとめ				
第10回	後期末試験① 試験				
第11回	後期末試験② 試験				
第12回	後期末試験、解説① 解答、解説				
第13回	後期末試験、解説② 解答、解説				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
テキスト、プリント		出席率	20%		
		課題・レポート	40%		
		期末試験	40%		

テクニカルクリエイション科

科目名	パターンメイキング基礎7 (ドレーピング含む)	担当	入江美有紀・酒井妙子		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
課題アイテムのパターン製作について講義、演習、実技を繰り返し行う。人体の構造や、平面と立体とのパターンの違いを学び、基礎学力を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
服飾造形基礎の授業内容との連動を考慮し、事前の授業内容をきちんと把握しておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	トップス① ドレーピング				
第2回	トップス② ドレーピング				
第3回	トップス③ トワルチェック				
第4回	トップス④ マーキング				
第5回	トップス⑤ パターン修正、チェック				
第6回	トップス⑥ 再組立て				
第7回	スカート① ドレーピング				
第8回	スカート② ドレーピング				
第9回	スカート③ トワルチェック				
第10回	スカート④ マーキング				
第11回	スカート⑤ パターン修正、チェック				
第12回	スカート⑥ 再組立て				
第13回	応用デザイン				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
テキスト、プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	パターンメイキング基礎8 (ドレーピング含む)	担当	入江美有紀・酒井妙子		
科目分類	必修／演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
ジャケットのパターンメイキングを、講義と演習を通じて学ぶ。基本ジャケットのパターンメイキングにおいて、平面展開の基本をおさえる。					
時間外に必要な学修					
服飾造形基礎の授業内容との連動を考慮し、事前の授業内容をきちんと把握しておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	シルエットスローパー① ゆとり出し、幅出し				
第2回	シルエットスローパー② ゆとり出し、幅出し				
第3回	シルエットスローパー③ 肩パット展開				
第4回	シルエットスローパー④ 肩パット展開				
第5回	パネル(4面)ジャケット① 身頃作成				
第6回	パネル(4面)ジャケット② 身頃作成				
第7回	パネル(4面)ジャケット③ 身頃作成				
第8回	パネル(4面)ジャケット④ 身頃作成				
第9回	パネル(4面)ジャケット⑤ テーラードカラー				
第10回	パネル(4面)ジャケット⑥ テーラードカラー				
第11回	パネル(4面)ジャケット⑦ テーラードカラー				
第12回	パネル(4面)ジャケット⑧ パーツ抜き出し、パターンチェック				
第13回	パネル(4面)ジャケット⑨ 地直し、ファイルまとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
テキスト、プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	パターン検定3級1次	担当	入江美有紀・大岡晶子		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (36時間)
授業概要と到達目標					
課題アイテムのパターン製作について講義、演習、実技を繰り返し行う。パターンメイキング技術検定3級合格を目指し、1次試験(筆記)のポイントを中心にパターンの応用力を身につける。					
時間外に必要な学修					
服飾造形基礎、パターンメイキング基礎の授業内容を把握し、復習しておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。／縫製企業でのソーイング経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	袖バリエーション① ギャザースリーブ				
第2回	袖バリエーション② フレアスリーブ、パススリーブ(袖口ギャザー)				
第3回	袖バリエーション③ パススリーブ(袖山、袖口ギャザー)				
第4回	衿バリエーション① シャツカラー(衿腰の高さ比較)				
第5回	衿バリエーション② スタンドカラー、台衿付きシャツカラー				
第6回	衿バリエーション③ フラットカラー、セーラーカラー				
第7回	ダーツ展開バリエーション① ダーツの移動、分散				
第8回	ダーツ展開バリエーション② ダーツの移動、分散				
第9回	理論① 導入説明、既製服の概念、パターンメイキング用語				
第10回	理論② 工業用ボディ、JISサイズ、ファーストパターンメイキング、フラットパターンメイキング				
第11回	理論③ ドレーピングの基礎知識、工業用パターンメイキング、JIS記号				
第12回	理論④ 縫い代付け				
第13回	理論⑤ パターン修正				
第14回	模擬試験① 過去問題				
第15回	グレーディング① グレーディング(切開)				
第16回	グレーディング② グレーディング(端点)				
第17回	まとめ				
第18回	模擬試験② 過去問題				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
パターンメイキング技術検定試験3級ガイドブック		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	パターン検定3級2次	担当	笠松直江・入江美有紀		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (36時間)
授業概要と到達目標					
課題アイテムのパターン製作について講義、演習、実技を繰り返し行う。パターンメイキング技術検定3級合格を目指し、2次試験(実技)用のポイントを中心にパターンの応用力を身につける。					
時間外に必要な学修					
服飾造形基礎、パターンメイキング基礎の授業内容を把握し、復習しておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	地直し、準備① 導入説明、地直し				
第2回	地直し、準備② 導入説明、地直し				
第3回	2次試験用パターン作成① 作図方法の解説、地直し				
第4回	2次試験用パターン作成② 作図方法の解説、地直し				
第5回	トワル組み① パターン完成、トワル組み				
第6回	トワル組み② パターン完成、トワル組み				
第7回	2次試験用パターン作成③ 作図方法の解説、実践				
第8回	2次試験用パターン作成④ 作図方法の解説、実践				
第9回	トワル組み③ パターン完成、トワル組み				
第10回	トワル組み④ パターン完成、トワル組み				
第11回	模擬試験① 実技試験				
第12回	模擬試験② 実技試験				
第13回	模擬試験③ 解説				
第14回	模擬試験④ 解説				
第15回	模擬試験⑤ 実技試験				
第16回	模擬試験⑥ 実技試験				
第17回	模擬試験⑦ 解説				
第18回	模擬試験⑧ 解説				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
パターンメイキング技術検定試験3級ガイドブック		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	アパレルCAD基礎	担当	入江美有紀		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
操作方法の講義と練習作品による実技を交え学習する。アパレルCADの基礎知識から段階を追って習得する。ブラウスの展開を行うことによって、パターンメイキングツールとして使用できるレベルまで修練する。					
時間外に必要な学修					
授業内の課題と服飾造形で制作した作品のパターンとの関連性を把握しておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	基本操作① 導入説明、主なメニュー操作、移動、コピー、消しゴム				
第2回	基本操作② 線作成、回転、保存				
第3回	基本操作③ ノブノード、カット、計測				
第4回	基本操作④ 切り開き、引き直し、合わせ、角丸				
第5回	基本操作⑤ つながり修正、ボタン、ノッチ、ステッチ、線種変更、ミラー				
第6回	基本操作⑥ 地の目、文字、パーツ化				
第7回	基本操作⑦ パーツ情報、縫い代付け、出力				
第8回	スキャン、トレース イメージ取り込み、トレース手順説明				
第9回	応用① 子供服パターン スキャナー入力				
第10回	応用② 子供服パターン トレース、仕上げ				
第11回	応用③ 子供服パターン トレース、仕上げ				
第12回	応用④ 子供服パターン トレース、仕上げ				
第13回	応用⑤ 子供服パターン 完成、パターンチェック				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
アパレルCADマニュアル		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	コンピュータ・グラフィック基礎2	担当	高山聡美		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (28時間)
授業概要と到達目標					
WindowsのIllustratorの操作習得をしながら練習作品を制作する。WindowsのIllustratorを使い、ハンガーイラストを描く。					
時間外に必要な学修					
練習作品制作については、授業外の時間にて各自テーマなどを考えてくること。					
実務経験を生かした教育内容					
授業内容					
第1回	オリジナルプリントTシャツを作る プリントTシャツを作る工程の説明、画像を集める				
第2回	オリジナルプリントTシャツ フォトショップを使ってプリント図案を作り、転写紙に印刷する				
第3回	オリジナルプリントTシャツ完成 図案を配置してアイロンで転写するデータを提出する				
第4回	イラストレーターでハンガーイラストを描く ベジェ曲線を使って描く。ハンガーイラストの基礎				
第5回	ハンガーイラスト シャツを描く 下敷きを使ってシャツをトレースする				
第6回	ハンガーイラスト ジャケットを描く 下敷きを使ってジャケットをトレースする				
第7回	ハンガーイラスト 写真を下敷きにトレースをする				
第8回	ハンガーイラストの特殊な部分の描き方 フレアスカート、プリーツスカート、ファスナー、リボン等の描き方				
第9回	オリジナルデザインのハンガーイラストを描く① 下敷きを使ってオリジナルのハンガーイラストを描く				
第10回	オリジナルデザインのハンガーイラストを描く② 下敷きを使ってオリジナルのハンガーイラストを描く				
第11回	オリジナルデザインのハンガーイラストを描く③ 下敷きを使ってオリジナルのハンガーイラストを描く				
第12回	ハンガーイラストに柄をのせる① フォトショップを使って着色、柄を合成する				
第13回	ハンガーイラストに柄をのせる② 色々な柄を合成する				
第14回	マップを作る 柄合成したハンガーイラストを使ってマップを作る				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	ファッションクリエイション演習1	担当	入江美有紀・外部講師・他		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
卒業生による企業での経験・プロとして活躍されている講師の実演を講義・実習形式で受講。デザイン・パターン技術やファッション業界の現状を学ぶ。また、話題性のある舞台芸術や作品展、現代まで継承される芸術文化を鑑賞しクリエイションをどう表現するか考える。ファッション業界で生かすことのできる知識や経験を積んでいく。					
時間外に必要な学修					
多様化、複雑化するアパレル業界の状況を把握するため、市場やトレンドの情報を収集し、常に服飾造形の授業との関連を念頭に置きながら、学外においても幅広い情報収集を行うよう心掛ける。					
実務経験を生かした教育内容					
授業内容					
第1回	服飾造形作品プレゼンテーション① スカート・シャツのプレゼンテーションを行う				
第2回	服飾造形作品プレゼンテーション② スカート・シャツのプレゼンテーションを行う				
第3回	子供服作品審査会① 子供服のプレゼンテーションを行う				
第4回	子供服作品審査会② 子供服のプレゼンテーションを行う				
第5回	子供服作品展示 学内投票にむけて展示を行う				
第6回	ファッションセミナー① ファッション業界の第一線で活躍する人物によるセミナー				
第7回	ファッションセミナー② ファッション業界の第一線で活躍する人物によるセミナー				
第8回	校外研修① ファッションに関する展示や美術館鑑賞をし、感想レポート提出				
第9回	校外研修② ファッションに関する展示や美術館鑑賞をし、感想レポート提出				
第10回	校外研修③ マテリアルセンターの見学、工場見学				
第11回	校外研修④ マテリアルセンターの見学、工場見学				
第12回	アート鑑賞① アートや映画、話題のエンターテインメント等の鑑賞				
第13回	アート鑑賞② アートや映画、話題のエンターテインメント等の鑑賞				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
		出席率	70%		
		課題・レポート	30%		

テクニカルクリエイション科

科目名	就職特別講座	担当	入江美有紀・外部講師・他		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
就職活動に対する心構え、実際の活動方法や進路決定について、講義、カウンセリング、実技演習の形式できめ細かく指導する。アパレル業界の構造を知ったうえで、各自の特性や希望に合った職種についての知識を増やす。					
時間外に必要な学修					
多様化、複雑化するアパレル業界の状況を把握するため、学外においても幅広い情報収集を行うよう心掛ける。					
実務経験を生かした教育内容					
授業内容					
第1回	Googleアカウント説明 パスワード変更の説明、Adobe使用時のアカウント入力について				
第2回	ビジネスマナー研修① 言葉遣い、立ち居振る舞い				
第3回	ビジネスマナー研修② 言葉遣い、立ち居振る舞い				
第4回	ファッション産業の構造① 業種分類(川上、川中、川下)				
第5回	ファッション産業の構造② 業種分類(動画、サイトの卒業生)				
第6回	ファッション産業の構造③ 業種分類(動画、卒業生のお話)				
第7回	企業研究 企業のサイトなどから業務内容を調べまとめる				
第8回	求人票の見方、履歴書の書き方 求人情報の見方、履歴書の左側を記入				
第9回	自己分析 自己PRの準備として、『就職ガイドブック』の自己分析のページの記入 人生マップ作成				
第10回	就職希望職種カウンセリング① 担任、他による個別相談(待ち時間→チェック&マスター課題、自己分析続き)				
第11回	就職希望職種カウンセリング② 担任、他による個別相談(待ち時間→チェック&マスター課題、自己分析続き)				
第12回	就職希望職種カウンセリング③ 担任、他による個別相談(待ち時間→チェック&マスター課題、自己分析続き)				
第13回	就職希望職種カウンセリング④ 担任、他による個別相談(待ち時間→チェック&マスター課題、自己分析続き)				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
一般常識チェック&マスター		出席率	70%		
		課題・レポート	30%		

テクニカルクリエイション科

科目名	プランニング応用1(CG含む)	担当	青木恵子・酒井妙子・中島篤・外部講師		
科目分類	演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	2単位 (52時間)
授業概要と到達目標					
2年次に他の授業内で制作する作品の企画立案をし、作品ファイルを製作する。クリエイション能力を磨き、自由な発想でデザイン、企画、プレゼンテーションができるスキルを身に付ける。					
時間外に必要な学修					
市場やトレンドの情報を収集し、常に服飾造形の授業との関連を念頭に置いて授業を進めること。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー、パタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	商品企画について① ジャケット、コート製作の為のブランド立案～デザイン出し				
第2回	商品企画について② ジャケット、コート製作の為のブランド立案～デザイン出し				
第3回	商品企画について③ ジャケット、コート製作の為のブランド立案～デザイン出し				
第4回	NFFFの企画立案① コレクション部門のテーマ設定				
第5回	NFFFの企画立案② コレクション部門のテーマ設定				
第6回	NFFFの企画立案③ コレクション部門のテーマ、マップ製作				
第7回	NFFFの企画立案④ コレクション部門のテーマ、マップ製作				
第8回	NFFFの企画立案⑤ 協賛又は副資材仕様部門のテーマ立案				
第9回	NFFFの企画立案⑥ コレクション部門のデザイン出し				
第10回	NFFFの企画立案⑦ コレクション部門のデザイン出し				
第11回	NFFFの企画立案⑧ コレクション部門 テーマチェック 講師:中島篤				
第12回	NFFFの企画立案⑨ コレクション部門 テーマチェック 講師:中島篤				
第13回	NFFFの企画立案⑩ 協賛又は副資材仕様部門のデザイン出し				
第14回	NFFFの企画立案⑪ 協賛又は副資材仕様部門のデザイン出し				
第15回	NFFFの企画立案⑫ コレクション部門 デザインチェック 講師:中島篤				
第16回	NFFFの企画立案⑬&外部コンテストチェック① 協賛又は副資材仕様部門のデザインチェック 講師:中島篤				
第17回	NFFFの企画立案⑭&外部コンテストチェック② 協賛又は副資材仕様部門のデザインチェック 講師:中島篤				
第18回	NFFFの企画立案⑮&外部コンテストチェック③ 最終デザインチェック 講師:中島篤				
第19回	NFFFの企画立案⑯&外部コンテストチェック④ 最終デザインチェック 講師:中島篤				
第20回	NFFFの企画立案⑰&外部コンテストチェック⑤ 最終デザインチェック 講師:中島篤				
第21回	NFFFの企画立案⑱ 全部門 デザイン画審査				
第22回	商品企画について④ デザインジャケット作品ファイル製作				
第23回	商品企画について⑤ デザインジャケット作品ファイル製作				
第24回	芸術鑑賞① 映画、美術展、ショー等企画立案の為の発想力に繋げる				
第25回	装苑賞応募① テーマ設定				
第26回	商品企画について⑥ ジャケット、コートのコーディネート プレゼンテーション				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	プランニング応用2(CG含む)	担当	青木恵子・酒井妙子・中島篤・外部講師		
科目分類	演習	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	2単位 (52時間)
授業概要と到達目標					
2年次に他の授業内で制作する作品の企画立案をし、作品ファイルを製作する。クリエイション能力を磨き、自由な発想でデザイン、企画、プレゼンテーションができるスキルを身に付ける。					
時間外に必要な学修					
市場やトレンドの情報を収集し、常に服飾造形の授業との関連を念頭に置いて授業を進めること。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー、パタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	装苑賞応募② デザイン 技法チェック				
第2回	装苑賞応募③ ポートフォリオチェック				
第3回	芸術鑑賞② 映画、美術展、ショー等企画立案の為の発想力に繋げる				
第4回	NFFFの企画立案⑱&装苑賞チェック① 技法チェック 講師:中島篤				
第5回	NFFFの企画立案⑲&装苑賞チェック② 技法チェック 講師:中島篤				
第6回	NFFFの企画立案⑳&装苑賞チェック③ 仮縫いチェック 講師:中島篤				
第7回	NFFFの企画立案㉑&装苑賞チェック④ 仮縫いチェック 講師:中島篤				
第8回	NFFFの企画立案㉒ 仮縫いチェック 講師:中島篤				
第9回	NFFFの企画立案㉓ 仮縫いチェック 講師:中島篤				
第10回	NFFFの作品ファイル製作① デザイン画修正 ブランド シーズンマップ				
第11回	NFFFの作品ファイル製作② デザイン画修正 ブランド シーズンマップ				
第12回	NFFFの企画立案㉔ 作品チェック 講師:中島篤				
第13回	NFFFの企画立案㉕ 作品チェック 講師:中島篤				
第14回	NFFFの作品ファイル製作③ プロフィール				
第15回	NFFFの作品ファイル製作④ プロフィール				
第16回	NFFFの作品ファイル製作⑤ テキスタイルマップ				
第17回	NFFFの作品ファイル製作⑥ テキスタイルマップ				
第18回	NFFFの作品ファイル製作⑦ カラーマップ				
第19回	NFFFの作品ファイル製作⑧ カラーマップ				
第20回	NFFFの作品ファイル製作⑨ イラストレーターによるハンガーイラスト				
第21回	NFFFの作品ファイル製作⑩ イラストレーターによるハンガーイラスト				
第22回	NFFFの作品ファイル製作⑪ 仮縫い、作品の写真ページ				
第23回	NFFFの作品ファイル製作⑫ 仮縫い、作品の写真ページ				
第24回	NFFFの作品ファイル製作⑬ 仕様書、CADなど各自で加え完成				
第25回	NFFFの作品ファイル製作⑭ 仕様書、CADなど各自で加え完成				
第26回	作品ファイル製作① 1年から作品をまとめ直し、就職用ファイルを製作				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	服飾造形応用1(理論含む)	担当	青木恵子・酒井妙子		
科目分類	演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	2単位 (52時間)
授業概要と到達目標					
コート構造と縫製手順について、企業で行われている手順を踏襲し講義と実技の形式で学ぶ。衣服の構造を知り、縫製の知識、技術を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
準備学習として各アイテムに使用する素材(布、付属)の準備、市場リサーチなど。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー、パタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	ラグランコート製作(有型)①	地直し、芯地テスト			
第2回	ラグランコート製作(有型)②	芯貼り、裁断			
第3回	ラグランコート製作(有型)③	芯貼り、裁断			
第4回	ラグランコート製作(有型)④	芯貼り、裁断			
第5回	ラグランコート製作(有型)⑤	比翼縫製、ボタンホール			
第6回	ラグランコート製作(有型)⑥	比翼縫製、ボタンホール			
第7回	ラグランコート製作(有型)⑦	箱ポケット縫製			
第8回	ラグランコート製作(有型)⑧	箱ポケット縫製			
第9回	ラグランコート製作(有型)⑨	箱ポケット縫製			
第10回	ラグランコート製作(有型)⑩	後ろ見頃、ベンツ縫製			
第11回	ラグランコート製作(有型)⑪	後ろ見頃、ベンツ縫製			
第12回	ラグランコート製作(有型)⑫	裏地、前端縫製			
第13回	ラグランコート製作(有型)⑬	裏地、前端縫製			
第14回	ラグランコート製作(有型)⑭	裾縫製			
第15回	ラグランコート製作(有型)⑮	裾縫製			
第16回	ラグランコート製作(有型)⑯	袖づくり、袖付け			
第17回	ラグランコート製作(有型)⑰	袖づくり、袖付け			
第18回	ラグランコート製作(有型)⑱	月腰ステンカラーづくり、衿付け			
第19回	ラグランコート製作(有型)⑲	月腰ステンカラーづくり、衿付け			
第20回	ラグランコート製作(有型)⑳	月腰ステンカラーづくり、衿付け			
第21回	ラグランコート製作(有型)㉑	肩パッド付け			
第22回	ラグランコート製作(有型)㉒	肩パッド付け			
第23回	ラグランコート製作(有型)㉓	仕上げ、ボタンホール、ボタン付け、まつりなど			
第24回	ラグランコート工業パターン①	比翼、ラグランスリーブ、ベンツ、裏地を中心に説明			
第25回	ラグランコート工業パターン②	比翼、ラグランスリーブ、ベンツ、裏地を中心に説明			
第26回	コート、その他のディティール	裏地の使用の種類、ライナー、付け衿などの説明			
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント、服飾造形講座④		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	服飾造形応用2(理論含む)	担当	青木恵子・酒井妙子		
科目分類	必修／演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	3単位 (78時間)
授業概要と到達目標					
ジャケットの構造と縫製手順について、企業で行われている手順を踏襲し講義と実技の形式で学ぶ。各自が設計したブランドのジャケットをデザインし、縫製の応用力と商品としての服作りを習得する。					
時間外に必要な学修					
縫製の手順はデザインによって異なるため縫製仕様、工程を考えながら進める。ジャケットの企画デザインはプランニングの授業で行う。イメージに合ったボトムを製作し、コーディネートし、プレゼンを行う。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー、パタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	デザインジャケット製作① 作図				
第2回	デザインジャケット製作② 作図				
第3回	デザインジャケット製作③ 作図				
第4回	デザインジャケット製作④ 作図				
第5回	デザインジャケット製作⑤ 仮縫いチェック				
第6回	デザインジャケット製作⑥ 仮縫いチェック				
第7回	デザインジャケット製作⑦ 仮縫いチェック				
第8回	デザインジャケット製作⑧ 工業用パターン				
第9回	デザインジャケット製作⑨ 工業用パターン				
第10回	デザインジャケット製作⑩ 工業用パターン				
第11回	デザインジャケット製作⑪ 工業用パターン				
第12回	デザインジャケット製作⑫ 地直し、芯地テスト				
第13回	デザインジャケット製作⑬ 芯貼り、裁断				
第14回	デザインジャケット製作⑭ 芯貼り、裁断				
第15回	デザインジャケット製作⑮ パネルライン縫製、接着テープ貼り				
第16回	デザインジャケット製作⑯ パネルライン縫製、接着テープ貼り				
第17回	デザインジャケット製作⑰ 両玉フラップポケット縫製				
第18回	デザインジャケット製作⑱ 両玉フラップポケット縫製				
第19回	デザインジャケット製作⑲ 両玉フラップポケット縫製				
第20回	デザインジャケット製作⑳ 身頃縫製、肩、脇				
第21回	デザインジャケット製作㉑ 身頃縫製、肩、脇				

授業内容		
第22回	デザインジャケット製作⑳ 前端縫い	
第23回	デザインジャケット製作㉑ 前端縫い	
第24回	デザインジャケット製作㉒ 衿つくり	
第25回	デザインジャケット製作㉓ 衿つくり	
第26回	デザインジャケット製作㉔ 衿付け	
第27回	デザインジャケット製作㉕ 衿付け	
第28回	デザインジャケット製作㉖ 袖つくり	
第29回	デザインジャケット製作㉗ 袖つくり	
第30回	デザインジャケット製作㉘ 袖付け、衿綿、肩パッド	
第31回	デザインジャケット製作㉙ 袖付け、衿綿、肩パッド	
第32回	デザインジャケット製作㉚ 袖付け、衿綿、肩パッド	
第33回	デザインジャケット製作㉛ 袖付け、衿綿、肩パッド	
第34回	デザインジャケット製作㉜ 裾縫製	
第35回	デザインジャケット製作㉝ 裾縫製	
第36回	デザインジャケット製作㉞ ボタン、ボタンホール、星止め、まつりなど	
第37回	デザインジャケット製作㉟ ボタン、ボタンホール、星止め、まつりなど	
第38回	デザインジャケット製作㊱ 縫製仕様書、工程分析表、検品	
第39回	デザインジャケット製作㊲ 完成提出	
教科書教材	評価基準と評価率	その他特記事項
プリント、服飾造形講座④	出席率 30% 課題・レポート 70%	

テクニカルクリエイション科

科目名	服飾造形応用3(理論含む)	担当	青木恵子・酒井妙子		
科目分類	演習	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	2単位 (52時間)
授業概要と到達目標					
各自の設定したテーマ、デザインに基づき、技法、パターンメイキング、仮縫いなどを個別に指導する。卒業、進級作品発表ショーに向け、各授業で学んだ知識、技術を反映させたクリエイション豊かな作品を制作する。					
時間外に必要な学修					
作品のテーマ設定、デザイン出しはプランニングの授業で行う。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー、パタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	NFFF作品製作① 技法研究(刺繍、染色、プリーツ加工など)				
第2回	NFFF作品製作② 技法研究(刺繍、染色、プリーツ加工など)				
第3回	NFFF作品製作③ 作図				
第4回	NFFF作品製作④ 作図				
第5回	NFFF作品製作⑤ 作図				
第6回	NFFF作品製作⑥ 作図				
第7回	NFFF作品製作⑦ 作図				
第8回	NFFF作品製作⑧ 作図				
第9回	NFFF作品製作⑨ 作図				
第10回	NFFF作品製作⑩ 作図				
第11回	NFFF作品製作⑪ 作図				
第12回	NFFF作品製作⑫ 作図				
第13回	NFFF作品製作⑬ 半身仮縫い確認				
第14回	NFFF作品製作⑭ 半身仮縫い確認				
第15回	NFFF作品製作⑮ 半身仮縫い確認				
第16回	NFFF作品製作⑯ 半身仮縫い確認				
第17回	NFFF作品製作⑰ 修正後両身仮縫い確認				
第18回	NFFF作品製作⑱ 修正後両身仮縫い確認				
第19回	NFFF作品製作⑲ 修正後両身仮縫い確認				
第20回	NFFF作品製作⑳ 修正後両身仮縫い確認				
第21回	NFFF作品製作㉑ 工業用パターン作成				
第22回	NFFF作品製作㉒ 工業用パターン作成				
第23回	NFFF作品製作㉓ 工業用パターン作成				
第24回	NFFF作品製作㉔ 工業用パターン作成				
第25回	NFFF作品製作㉕ 工業用パターン作成				
第26回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント、服飾造形講座④		出席率	20%		
		課題・レポート	40%		
		期末試験	40%		

テクニカルクリエイション科

科目名	服飾造形応用4(理論含む)	担当	青木恵子・酒井妙子		
科目分類	必修／演習	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	3単位 (78時間)
授業概要と到達目標					
各自の設定したテーマ、デザインに基づき、技法、パターンメイキング、仮縫いなどを個別に指導する。卒業、進級作品発表ショーに向け、各授業で学んだ知識、技術を反映させたクリエイション豊かな作品を制作する。					
時間外に必要な学修					
作品のテーマ設定、デザイン出しはプランニングの授業で行う。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー、パタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	NFFF作品製作① 縫製、接着芯地テスト、地直し				
第2回	NFFF作品製作② 縫製、接着芯地テスト、地直し				
第3回	NFFF作品製作③ 接着芯地貼り、裁断				
第4回	NFFF作品製作④ 接着芯地貼り、裁断				
第5回	NFFF作品製作⑤ 縫製				
第6回	NFFF作品製作⑥ 縫製				
第7回	NFFF作品製作⑦ 縫製				
第8回	NFFF作品製作⑧ 縫製				
第9回	NFFF作品製作⑨ 縫製				
第10回	NFFF作品製作⑩ 縫製				
第11回	NFFF作品製作⑪ 縫製				
第12回	NFFF作品製作⑫ 縫製				
第13回	NFFF作品製作⑬ 縫製				
第14回	NFFF作品製作⑭ 縫製				
第15回	NFFF作品製作⑮ 縫製				
第16回	NFFF作品製作⑯ 縫製				
第17回	NFFF作品製作⑰ 縫製				
第18回	NFFF作品製作⑱ 縫製				
第19回	NFFF作品製作⑲ 縫製				
第20回	NFFF作品製作⑳ 縫製				
第21回	NFFF作品製作㉑ 縫製				

授業内容

第22回	NFFF作品製作⑳ 縫製
第23回	NFFF作品製作㉑ 縫製
第24回	NFFF作品製作㉒ 縫製
第25回	NFFF作品製作㉓ 縫製
第26回	NFFF作品製作㉔ 縫製
第27回	NFFF作品製作㉕ 縫製
第28回	NFFF作品製作㉖ 縫製
第29回	NFFF作品製作㉗ 縫製
第30回	NFFF作品製作㉘ 縫製
第31回	NFFF作品製作㉙ 縫製
第32回	NFFF作品製作㉚ 縫製
第33回	NFFF作品製作㉛ 縫製
第34回	NFFF作品製作㉜ 縫製
第35回	NFFF作品製作㉝ 縫製
第36回	NFFF作品製作㉞ コーディネートチェック
第37回	NFFF作品製作㉟ コーディネートチェック
第38回	NFFF作品製作㊱ コーディネートチェック
第39回	NFFF作品製作㊲ 作品完成、出品(クラス)

教科書教材	評価基準と評価率	その他特記事項
プリント、服飾造形講座④	出席率 30% 課題・レポート 70%	

テクニカルクリエイション科

科目名	服飾造形応用5	担当	青木恵子・酒井妙子		
科目分類	演習	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
各自の設定したテーマ、デザインに基づき、技法、パターンメイキング、仮縫いなどを個別に指導する。卒業、進級作品発表ショーに向け、各授業で学んだ知識、技術を反映させたクリエイション豊かな作品を制作する。					
時間外に必要な学修					
作品のテーマ設定、デザイン出しはプランニングの授業で行う。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー、パタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	NFFF作品製作④① 審査に向けての準備、縫製仕上がりのチェックを行う				
第2回	NFFF作品製作④② 審査に向けての準備、縫製仕上がりのチェックを行う				
第3回	NFFF作品製作④③ 審査に向けての準備、縫製仕上がりのチェックを行う				
第4回	NFFF作品製作④④ 審査後、コーディネートも含めて修正を行う				
第5回	NFFF作品製作④⑤ 審査後、コーディネートも含めて修正を行う				
第6回	NFFF作品製作④⑥ 審査後、コーディネートも含めて修正を行う				
第7回	NFFF作品製作④⑦ 審査後、コーディネートも含めて修正を行う				
第8回	NFFF作品製作④⑧ プロモデルフィッティングを行い最終修正をする				
第9回	NFFF作品製作④⑨ プロモデルフィッティングを行い最終修正をする				
第10回	NFFF作品製作④⑩ プロモデルフィッティングを行い最終修正をする				
第11回	NFFF作品製作④⑪ プロモデルフィッティングを行い最終修正をする				
第12回	NFFF作品製作51 最終作品チェック				
第13回	NFFF作品製作52 作品完成、出品				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント、服飾造形講座④		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	パターンメイキング応用1 (ドレーピング含む)	担当	青木恵子・笠松直江		
科目分類	演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
ジャケットのパターンメイキングを、講義と演習を通じて学ぶ。基本ジャケットのパターンメイキングにおいて、平面展開の基本をおさえる。					
時間外に必要な学修					
常に服飾造形の授業との関連を念頭に置き、授業を進めること。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー、パタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	パネル(4面)ジャケット(実寸組立て)① 身頃トワル組み立て				
第2回	パネル(4面)ジャケット(実寸組立て)② 身頃トワル組み立て				
第3回	パネル(4面)ジャケット(実寸組立て)③ 身頃トワル組み立て				
第4回	パネル(4面)ジャケット(実寸組立て)④ 1枚袖				
第5回	パネル(4面)ジャケット(実寸組立て)⑤ 2枚袖作図				
第6回	パネル(4面)ジャケット(実寸組立て)⑥ 2枚袖作図				
第7回	パネル(4面)ジャケット(実寸組立て)⑦ 抜き出し				
第8回	パネル(4面)ジャケット(実寸組立て)⑧ 2枚袖トワル組み立て				
第9回	パネル(4面)ジャケット(実寸組立て)⑨ 2枚袖トワル組み立て				
第10回	袖のバリエーション① 袖山ダーツ、袖山タック、袖中心切り替え				
第11回	袖のバリエーション② 袖山ギャザー				
第12回	3面ジャケット(実寸組立て)① 身頃パターン				
第13回	3面ジャケット(実寸組立て)② 身頃パターン				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント、服飾造形講座④		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	パターンメイキング応用2 (ドレーピング含む)	担当	青木恵子・笠松直江		
科目分類	演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
ジャケットのパターンメイキングを、講義と演習を通じて学ぶ。ジャケットやコートのパターンメイキングにおいて、平面展開の基本をおさえる。					
時間外に必要な学修					
常に服飾造形の授業との関連を念頭に置き、授業を進めること。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー、パタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	衿について① ショールカラー作図				
第2回	衿について② 見返しについて				
第3回	衿について③ 見返しについて				
第4回	ラグランコート① 身頃パターン、ラグラン線について				
第5回	ラグランコート② 額縁ベンツ、箱ポケット				
第6回	ラグランコート③ 比翼仕立て、見返しについて				
第7回	ラグランコート④ ステンカラー(月腰)				
第8回	ラグランコート⑤ ステンカラー(月腰)				
第9回	ラグランコート⑥ 裏袖について				
第10回	前期末試験① 試験				
第11回	前期末試験② 試験				
第12回	前期末試験 解答① 解答、解説				
第13回	前期末試験 解答② 解答、解説				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント、服飾造形講座④		出席率	20%		
		課題・レポート	40%		
		期末試験	40%		

テクニカルクリエイション科

科目名	パターンメイキング応用3 (ドレーピング含む)	担当	青木恵子・笠松直江		
科目分類	必修／演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
アイテムバリエーションを、講義と演習を通じて学ぶ。ボトムのパターンメイキングにおいて、平面展開のバリエーションを広げる。					
時間外に必要な学修					
常に服飾造形の授業との関連を念頭に置き、授業を進めること。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー、パタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	3面ジャケット(実寸組立て)③ ピークドラペル				
第2回	3面ジャケット(実寸組立て)④ 前身頃ダーツ処理について				
第3回	3面ジャケット(実寸組立て)⑤ 身頃抜き出し				
第4回	3面ジャケット(実寸組立て)⑥ トワル組み立て				
第5回	3面ジャケット(実寸組立て)⑦ トワル組み立て				
第6回	3面ジャケット(実寸組立て)⑧ トワル組み立て				
第7回	バリエーション① ハイウエストスカート				
第8回	バリエーション② キュロットスカート				
第9回	バリエーション③ マーメイドスカート				
第10回	バリエーション④ サルエルパンツ				
第11回	バリエーション⑤ オールインワン				
第12回	バリエーション⑥ ボトム組み立て				
第13回	バリエーション⑦ ボトム組み立て				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント、服飾造形講座④		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	パターンメイキング応用4 (ドレーピング含む)	担当	青木恵子・笠松直江		
科目分類	演習	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
アイテムバリエーションを、講義と演習を通じて学ぶ。パターンメイキングにおいて、平面展開のバリエーションを広げる。					
時間外に必要な学修					
常に服飾造形の授業との関連を念頭に置き、授業を進めること。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー、パタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	キャミソール① 作図、幅入れ				
第2回	キャミソール② 作図、幅入れ				
第3回	キャミソール③ トワル組み、薄地素材を扱う				
第4回	キャミソール④ トワル組み、薄地素材を扱う				
第5回	キャミソール⑤ トワル組み、薄地素材を扱う				
第6回	キャミソール⑥ トワル組み、薄地素材を扱う				
第7回	衿元のデザイン① ドレープについて、作図				
第8回	衿元のデザイン② ドレープについて、作図				
第9回	衿元のデザイン③ 薄手素材で組み立て				
第10回	衿元のデザイン④ 薄手素材で組み立て				
第11回	衿元のデザイン⑤ ハイネックについて、作図				
第12回	衿元のデザイン⑥ ハイネックについて、作図				
第13回	衿元のデザイン⑦ ハイネックについて、作図				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント、服飾造形講座④		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	パターンメイキング応用5 (ドレーピング含む)	担当	青木恵子・笠松直江		
科目分類	演習	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
応用パターンとして、講義と演習を通じて学ぶ。パターンメイキングにおいて、今まで習得した内容を使って、平面展開と立体の理解を深める。					
時間外に必要な学修					
常に服飾造形の授業との関連を念頭に置き、授業を進めること。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー、パタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	デザインワンピース① コレクションからワンピースを作図				
第2回	デザインワンピース② コレクションからワンピースを作図				
第3回	デザインワンピース③ コレクションからワンピースを作図				
第4回	デザインワンピース④ トワル組み立て				
第5回	デザインワンピース⑤ トワル組み立て				
第6回	デザインワンピース⑥ トワル組み立て				
第7回	デザインワンピース⑦ トワル組み立て				
第8回	後期末試験① 試験				
第9回	後期末試験② 試験				
第10回	後期末試験 解説① 解答、解説				
第11回	後期末試験 解説② 解答、解説				
第12回	後期末試験 解説③ 解答、解説				
第13回	後期末試験 解説④ 解答、解説				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント、服飾造形講座④		出席率	20%		
		課題・レポート	40%		
		期末試験	40%		

テクニカルクリエイション科

科目名	パターンメイキング応用6 (ドレーピング含む)	担当	青木恵子・笠松直江		
科目分類	必修／演習	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
応用パターンとして、講義と演習を通じて学ぶ。パターンメイキングにおいて、今まで習得した内容を使って、平面展開と立体の理解を深める。					
時間外に必要な学修					
常に服飾造形の授業との関連を念頭に置き、授業を進めること。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー、パタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	アイテムバリエーション① ワンウェイスカート、用尺の出し方				
第2回	アイテムバリエーション② ダーツの考え方				
第3回	アイテムバリエーション③ 実際にプリーツを折ってみる				
第4回	アイテムバリエーション④ 実際にプリーツにファスナーをつけてみる				
第5回	アイテムバリエーション⑤ 実際にプリーツにファスナーをつけてみる				
第6回	デザインジャケット① 身頃作図				
第7回	デザインジャケット② 袖の作図(セットインスリーブ)				
第8回	デザインジャケット③ トワル組み立て				
第9回	デザインジャケット④ トワル組み立て				
第10回	デザインジャケット⑤ セットインからラグランに				
第11回	デザインジャケット⑥ セットインからラグランに				
第12回	デザインジャケット⑦ トワル組み立て				
第13回	デザインジャケット⑧ トワル組み立て				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント、服飾造形講座④		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	デザイン画応用1	担当	吉村ゆかり		
科目分類	必修／演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	2単位 (52時間)
授業概要と到達目標					
各回の課題にあわせ、技法の説明の後実習、仕上がった課題作品の講評を行う。明確なテーマ設定に沿って基本のバランスを崩さず就職に役立つデザイン画を描く力を身に付ける。テキスタイルに合ったデザイン、着色技法の技術を身に付ける。トレンド情報をいち早くキャッチし柔軟なデザイン能力を高める。					
時間外に必要な学修					
下記以外の学外コンテストがあれば、応募作品を授業内にチェックする。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	ハンガーイラスト① 各アイテムの見直し				
第2回	ハンガーイラスト② 各アイテムの見直し				
第3回	YKKファスニングアワード応募作品① ファスナーや他の副資材を効果的にデザインに取り入れる				
第4回	YKKファスニングアワード応募作品② ファスナーや他の副資材を効果的にデザインに取り入れる				
第5回	クロッキー①(顔、ヘアスタイルのデッサン)				
第6回	クロッキー②(手、足、靴)				
第7回	ナゴヤファッションコンテスト応募作品① メンズのプロポーションとデザインの描き方				
第8回	ナゴヤファッションコンテスト応募作品② メンズのプロポーションとデザインの描き方				
第9回	ナゴヤファッションコンテスト応募作品③ 子供のバランスと子供服のデザイン				
第10回	ナゴヤファッションコンテスト応募作品④ 子供のバランスと子供服のデザイン				
第11回	NFFFデザイン画応募作品① テーマを考えたデザイン表現				
第12回	NFFFデザイン画応募作品② テーマを考えたデザイン表現				

授業内容			
第13回	革コン・全国・日暮里コンテスト応募作品etc① コンテストに合った素材の表現		
第14回	革コン・全国・日暮里コンテスト応募作品etc② コンテストに合った素材の表現		
第15回	ファーデザインコンテスト応募作品etc① コンテストに合った技法の表現		
第16回	ファーデザインコンテスト応募作品etc② コンテストに合った技法の表現		
第17回	文化連鎖校協会ファッションデザイン画コンクール応募① 背景を含めたデザインの表現		
第18回	文化連鎖校協会ファッションデザイン画コンクール応募② 背景を含めたデザインの表現		
第19回	文化連鎖校協会ファッションデザイン画コンクール応募③ 背景を含めたデザインの表現		
第20回	文化連鎖校協会ファッションデザイン画コンクール応募④ 背景を含めたデザインの表現		
第21回	文化連鎖校協会ファッションデザイン画コンクール応募⑤ 背景を含めたデザインの表現		
第22回	文化連鎖校協会ファッションデザイン画コンクール応募⑥ 背景を含めたデザインの表現		
第23回	文化服装学院ファッションコンテスト応募① テーマを考えたデザイン表現		
第24回	文化服装学院ファッションコンテスト応募② テーマを考えたデザイン表現		
第25回	千年大賞デザインコンテスト応募作品① ユニホームデザインの提案		
第26回	千年大賞デザインコンテスト応募作品② ユニホームデザインの提案		
教科書教材	評価基準と評価率		その他特記事項
ファッションデザインテクニック	出席率	50%	
	課題・レポート	50%	

テクニカルクリエイション科

科目名	デザイン画応用2	担当	志水智絵・栗山 愛		
科目分類	演習	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
各種コンテスト応募の為のデザイン画の強化及び就職活動企業で役立つデザイン画の訓練。明確なテーマ設定に沿って基本のバランスを崩さず就職に役立つデザイン画を描く力を身に付ける。テキスタイルに合ったデザイン、着色技法の技術を身に付ける。トレンド情報をいち早くキャッチし柔軟なデザイン能力を高める。					
時間外に必要な学修					
下記以外の学外コンテストがあれば、応募作品を授業内にチェックする。コンテスト作品の提出物は自主制作の時間を必要とする。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	学内&全国服飾学校ファッション画コンクール応募作品まとめ 修正を加えより完成度を上げる				
第2回	縫製工場とのマッチング企画① 6W+2Hをコンセプトに商品企画(説明、アイデア出し)				
第3回	縫製工場とのマッチング企画② 6W+2Hをコンセプトに商品企画(デザイン企画書作成)				
第4回	縫製工場とのマッチング企画③ 6W+2Hをコンセプトに商品企画(CGなどにより完成度を上げる)				
第5回	カセラサラ応募作品 説明と作成				
第6回	Photoshop&Illustratorを使ったデザイン画作成① 基本的な説明と画像トレースの方法				
第7回	Photoshop&Illustratorを使ったデザイン画作成② 着色				
第8回	Photoshop&Illustratorを使ったデザイン画作成③ 背景、文字入れ、印刷				
第9回	YKKファスニングアワード① 副資材をデザインに取り入れ表現する				
第10回	YKKファスニングアワード② 副資材をデザインに取り入れ表現する				
第11回	YKKファスニングアワード③ 副資材をデザインに取り入れ表現する				
第12回	YKKファスニングアワード④ 副資材をデザインに取り入れ表現する				
第13回	YKKファスニングアワード⑤ 副資材をデザインに取り入れ表現する				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
ファッションデザインテクニク		出席率	50%		
		課題・レポート	50%		

テクニカルクリエイション科

科目名	テキスタイル応用1 (特殊素材含む)	担当	中川恵子		
科目分類	必修/演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
繊維、素材について講義と演習を交えて学ぶ。日々開発が行われ、進化する繊維について、特徴と機能を理解する。染色のテクニックも含め、広くテキスタイルについての知識を深め、就職後に役立てる。					
時間外に必要な学修					
各自の購入、着用している衣類について、素材や手入れの注意点などに留意する習慣をつける。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	シフォン、チュール、オーガンジー等の薄物素材① 一般知識、構造、特徴、デザイン、パターン、ソーイングのポイント				
第2回	シフォン、チュール、オーガンジー等の薄物素材② 一般知識、構造、特徴、デザイン、パターン、ソーイングのポイント				
第3回	レース、スパンゲル、極薄素材等の高級素材① 一般知識、構造、特徴、デザイン、パターン、ソーイングのポイント				
第4回	レース、スパンゲル、極薄素材等の高級素材② 一般知識、構造、特徴、デザイン、パターン、ソーイングのポイント				
第5回	シルク、ベルベット等の高級素材① 一般知識、構造、特徴、デザイン、パターン、ソーイングのポイント				
第6回	シルク、ベルベット等の高級素材② 一般知識、構造、特徴、デザイン、パターン、ソーイングのポイント				
第7回	リバーシブル素材① 一般知識、構造、特徴、デザイン、パターン、ソーイングのポイント				
第8回	リバーシブル素材② 一般知識、構造、特徴、デザイン、パターン、ソーイングのポイント				
第9回	天然皮革、人工皮革、毛皮などの特殊素材① 一般知識、構造、特徴、デザイン、パターン、ソーイングのポイント				
第10回	天然皮革、人工皮革、毛皮などの特殊素材② 一般知識、構造、特徴、デザイン、パターン、ソーイングのポイント				
第11回	ジャケットベンツ部分縫い				
第12回	フラットカラー部分縫い				
第13回	袖口カフスバイヤスあき部分縫い				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
アパレル素材論、プリント、テキスタイルハンドブック		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	テキスタイル応用2 (特殊素材含む)	担当	奥村美智子		
科目分類	演習	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	1単位 (28時間)
授業概要と到達目標					
<p>繊維、素材について講義と演習を交えて学ぶ。日々開発が行われ、進化する繊維について、特徴と機能を理解する。染色のテクニックも含め、広くテキスタイルについての知識を深め、就職後に役立てる。</p>					
時間外に必要な学修					
<p>各自の購入、着用している衣類について、素材や手入れの注意点などに留意する習慣をつける。</p>					
実務経験を生かした教育内容					
<p>アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。</p>					
授業内容					
第1回	特殊繊維について① 講義-超長綿の特徴、オーガニック繊維について 実習-テキスタイル作り				
第2回	特殊繊維について② 講義-特殊化学繊維の種類と特徴、用途 実習-テキスタイル作り				
第3回	特殊繊維について③ 講義-生分解繊維、ポリ乳酸繊維 実習-テキスタイル作り				
第4回	新しい天然繊維について 講義-和紙繊維、バナナ繊維、竹繊維 実習-テキスタイル作り				
第5回	その他のアパレル素材 講義-天然皮革、人造皮革、毛皮、羽毛 実習-テキスタイル作り				
第6回	複合系の種類とテクスチャード加工系 講義-加工系について 実習-テキスタイル作り				
第7回	化学繊維の改良について① 講義-中空系、異形中空系、異形断面系 実習-テキスタイル作り				
第8回	化学繊維の改良について② 講義-複合系、コンジュゲートファイバー 実習-テキスタイル作り				
第9回	化学繊維の改良について③ 講義-異収縮混織系、マイクロファイバー 実習-テキスタイル作り				
第10回	染色について① 講義-染色の種類 実習-テキスタイル作り				
第11回	染色について② 講義-インクジェットプリントについて 実習-テキスタイル作り				
第12回	染色について③ 講義-柄について 実習-テキスタイル作り				
第13回	布地と加工の産地情報 講義-布地の代表的な産地 実習-テキスタイル作り				
第14回	まとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
アパレル素材論、テキスタイル事典		出席率	20%		
		課題・レポート	40%		
		期末試験	40%		

テクニカルクリエイション科

科目名	アパレルデザイン応用1	担当	安達竜也		
科目分類	必修／講義	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	2単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
実社会での実例を挙げ、効果的なマーケティング、デザイン基礎について学ぶケーススタディ。ファッションの現状を鑑みた傾向と分析、それに基づく実践的な能力開発を目的とする。					
時間外に必要な学修					
事前に織研新聞、コレクション情報などに目を通し、業界の現状について予備知識を得ておく事。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業での素材・商品企画、MD、ディレクション経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	ガイダンス 授業の概要と進め方について				
第2回	ファッション業界の現状 就活の注意点				
第3回	ファッションビジネスの新時代 サステナブル、メタバース				
第4回	ファッションマーケティング① ファッションビジネスの仕組み				
第5回	ファッションマーケティング② ファッションビジネスの戦略				
第6回	ビジュアル効果① コンポジション、タイポグラフィ				
第7回	ビジュアル効果② コンポジション、タイポグラフィ				
第8回	イメージの共有と可視化① ビジュアルプレゼンテーション				
第9回	イメージの共有と可視化② ビジュアルプレゼンテーション				
第10回	企画書の組み立て① プレゼンテーションで勝つ方法				
第11回	企画書の組み立て② プレゼンテーションで勝つ方法				
第12回	マーチャндаイジング基礎 戦略としての商品構成				
第13回	全体のまとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
コレクション情報誌		出席率	20%		
		課題・レポート	40%		
		期末試験	40%		

テクニカルクリエイション科

科目名	アパレルデザイン応用2	担当	安達竜也		
科目分類	講義	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	2単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
実社会での実例を挙げ、効果的なマーケティング、デザイン基礎について学ぶケーススタディ。ファッションの現状を鑑みた傾向と分析、それに基づく実践的な能力開発を目的とする。					
時間外に必要な学修					
事前に織研新聞、コレクション情報などに目を通し、業界の現状について予備知識を得ておく事。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業での素材・商品企画、MD、ディレクション経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	色彩効果① 基礎編 色彩による心理効果と客寄せの関係				
第2回	色彩効果② 応用編 人を惹きつける色彩の心理効果				
第3回	色彩効果③ 実践編 実例に伴い戦略的な色彩の使い方を知る				
第4回	サイクルアップと素材の基礎知識① 現在のアパレルの最優先課題				
第5回	サイクルアップと素材の基礎知識② 現在のアパレルの最優先課題				
第6回	プロダクトポートフォリオマネジメント フェイス在庫と売り上げのコントロール				
第7回	アパレルの過剰生産はなぜ止められないのか 生産リスクとブランドサイクルについて				
第8回	ECマーチャндаイジング オンラインに移行するマーケットに対する仕掛けとは				
第9回	メタバーズという新たなマーケット バーチャルファッションへのアプローチ				
第10回	初見のお客様が顧客になる仕掛け 無名ブランドのブランディング				
第11回	アパレル各社の戦略の違い ブランドの階層、ブランドアンブレラ				
第12回	顧客情報分析 店舗の客離れ対策				
第13回	これからのアパレルの仕組み、全体のまとめ				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
コレクション情報誌		出席率	20%		
		課題・レポート	40%		
		期末試験	40%		

テクニカルクリエイション科

科目名	クリエイションワーク応用1	担当	吉村ゆかり・志水智絵		
科目分類	必修／演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	2単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
デザインのヒントは生活の中全てに潜んでいる。自然、建築、絵画、音楽、物語、陶器、芸能など洋の東西を問わず美しいと思われるものと対峙し、自分らしい、自分にしかできないデザインを創造する。そこから得たものからデザイン研究をし、コンテスト応募を積極的に行う。ファッションだけではなく、様々な分野のデザインに触れることで、個性豊かな発想力を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
授業内以外にも積極的に美術館、博物館などに出かけ知識の幅を増やすよう努力することが望ましい。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	日本の美① にじみとぼかし				
第2回	日本の美② にじみとぼかし				
第3回	アンドレ・マルローが見た永遠の日本① 那智滝図、日本の風土文化と西洋との比較				
第4回	アンドレ・マルローが見た永遠の日本② 那智滝図、日本の風土文化と西洋との比較				
第5回	素材、加工研究① 様々な技法の研究～作品制作、素材研究のファイリング制作				
第6回	素材、加工研究② 様々な技法の研究～作品制作、素材研究のファイリング制作				
第7回	素材、加工研究③ 様々な技法の研究～作品制作、素材研究のファイリング制作				
第8回	素材、加工研究④ 様々な技法の研究～作品制作、素材研究のファイリング制作				
第9回	素材、加工研究⑤ 様々な技法の研究～作品制作、素材研究のファイリング制作				
第10回	陶器と磁器① 桃山陶器にみる破格の造形美				
第11回	陶器と磁器② ヨーロッパにみる磁器の魅力				
第12回	陶器と磁器③ ろくろ・手びねり作品のデザイン出し				
第13回	課題まとめ・試験前復習				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント、教材DVD		出席率	20%		
		課題・レポート	40%		
		期末試験	40%		

テクニカルクリエイション科

科目名	クリエイションワーク応用2	担当	吉村ゆかり・志水智絵		
科目分類	必修／演習	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	2単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
デザインのヒントは生活の中全てに潜んでいる。自然、建築、絵画、音楽、物語、陶器、芸能など洋の東西を問わず美しいと思われるものと対峙し、自分らしい、自分にしかできないデザインを創造する。そこから得たものからデザイン研究をし、コンテスト応募を積極的に行う。ファッションだけではなく、様々な分野のデザインに触れることで、個性豊かな発想力を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
授業内以外にも積極的に美術館、博物館などに出かけ知識の幅を増やすよう努力することが望ましい。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	陶芸実習① 瀬戸の工房にて、手ひねり、ろくろのオリジナル作品製作				
第2回	陶芸実習② 瀬戸の工房にて、手ひねり、ろくろのオリジナル作品製作				
第3回	素材、加工研究⑥ デジタルプリントについて				
第4回	日本の伝統芸能 世界無形文化遺産と歌舞伎鑑賞について				
第5回	歌舞伎鑑賞① 実際に歌舞伎鑑賞をし伝統文化を学ぶ				
第6回	歌舞伎鑑賞② 実際に歌舞伎鑑賞をし伝統文化を学ぶ				
第7回	建築に見る自然の美意識① アントニオガウディー、マッキントッシュのデザイン、アールヌーボー～バウハウスまでの様式美				
第8回	建築に見る自然の美意識② アントニオガウディー、マッキントッシュのデザイン、アールヌーボー～バウハウスまでの様式美				
第9回	建築に見る自然の美意識③ アントニオガウディー、マッキントッシュのデザイン、アールヌーボー～バウハウスまでの様式美				
第10回	陶器と磁器③ 作品からのデザイン発想				
第11回	世紀末に活躍した画家達① クリムト、エゴンシーレ、ビアズリーなど現在のアーティストにも触れ比較研究				
第12回	世紀末に活躍した画家達② クリムト、エゴンシーレ、ビアズリーなど現在のアーティストにも触れ比較研究				
第13回	映像で見る東京の100年史 その時を生きていた人、町の情景…から感じ取る				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント、教材DVD		出席率	20%		
		課題・レポート	40%		
		期末試験	40%		

テクニカルクリエイション科

科目名	パターン検定2級1次	担当	中川恵子・笠松直江		
科目分類	演習	開講時期	2年前期	単位数 (時間数)	2単位 (52時間)
授業概要と到達目標					
<p>パターンメイキング技術能力検定2級の取得を目指し、年度に発行される試験要項と、試験課題内容に合わせて、受験対応実技を中心として行う。ファッション業界で活躍するパターンメーカーに必要なパターンメイキングに関する技術と、関連するファッション知識についての理解度や技術能力のレベルをテストするパターンメイキング技術検定2級の合格を目指す。</p>					
時間外に必要な学修					
1年次で習得した服飾造形、パターンメイキングを復習し、更に2年次の授業内容との連動を考慮し、把握しておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	パターンメイキング理論試験対応①				
第2回	パターンメイキング理論試験対応②				
第3回	パターンメイキング理論試験対応③				
第4回	パターンメイキング理論試験対応④				
第5回	パターンメイキング理論試験対応⑤				
第6回	パターンメイキング理論試験対応⑥				
第7回	パターンメイキング理論試験対応⑦				
第8回	パターンメイキング理論試験対応⑧				
第9回	パターンメイキング縮尺実技試験対応①				
第10回	パターンメイキング縮尺実技試験対応②				
第11回	パターンメイキング縮尺実技試験対応③				
第12回	パターンメイキング縮尺実技試験対応④				
第13回	パターンメイキング縮尺実技試験対応⑤				
第14回	パターンメイキング縮尺実技試験対応⑥				
第15回	パターンメイキング縮尺実技試験対応⑦				
第16回	パターンメイキング縮尺実技試験対応⑧				
第17回	グレーディング(実寸)① ジャケット(2面、3面、4面)				
第18回	グレーディング(実寸)② ジャケット(2面、3面、4面)				
第19回	グレーディング(実寸)③ ジャケット(2面、3面、4面)				
第20回	グレーディング(実寸)④ ジャケット(2面、3面、4面)				
第21回	グレーディング(実寸)⑤ ジャケット(2面、3面、4面)				
第22回	グレーディング(実寸)⑥ ジャケット(2面、3面、4面)				
第23回	グレーディング(実寸)⑦ ジャケット(2面、3面、4面)				
第24回	グレーディング(実寸)⑧ ジャケット(2面、3面、4面)				
第25回	模擬試験とまとめ①				
第26回	模擬試験とまとめ②				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
パターンメイキング技術検定試験2級ガイドブック		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	パターン検定2級2次	担当	中川恵子・笠松直江		
科目分類	演習	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	1単位 (36時間)
授業概要と到達目標					
パターンメイキング技術能力検定2級の取得を目指し、年度に発行される試験要項と、試験課題内容に合わせて、受験対応実技を中心として行う。ファッション業界で活躍するパターンメーカーに必要なパターンメイキングに関する技術と、関連するファッション知識についての理解度や技術能力のレベルをテストするパターンメイキング技術検定2級の合格を目指す。					
時間外に必要な学修					
1年次で習得した服飾造形、パターンメイキングを復習し、更に2年次の授業内容との連動を考慮し、把握しておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	地直し、準備① 導入説明、地直し				
第2回	地直し、準備② 導入説明、地直し				
第3回	2次試験用パターン作成① 作図方法の解説、地直し				
第4回	2次試験用パターン作成② 作図方法の解説、地直し				
第5回	トワル組み① パターン完成、トワル組み				
第6回	トワル組み② パターン完成、トワル組み				
第7回	2次試験用パターン作成③ 作図方法の解説、実践				
第8回	2次試験用パターン作成④ 作図方法の解説、実践				
第9回	トワル組み③ パターン完成、トワル組み				
第10回	トワル組み④ パターン完成、トワル組み				
第11回	模擬試験① 実技試験				
第12回	模擬試験② 実技試験				
第13回	模擬試験③ 解説				
第14回	模擬試験④ 解説				
第15回	模擬試験⑤ 実技試験				
第16回	模擬試験⑥ 実技試験				
第17回	模擬試験⑦ 解説				
第18回	模擬試験⑧ 解説				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
パターンメイキング技術検定試験2級ガイドブック		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	アパレルCAD応用	担当	青木恵子・笠松直江		
科目分類	演習	開講時期	2年通年	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
CADの操作について講義と演習、実習の形式で学ぶ。1年次に習得した操作を基本に、パターンメイキングツールとしてCADを使用し工業用パターンを作る。					
時間外に必要な学修					
常に服飾造形実習の授業との関連を念頭に置き、授業を進めること。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー、パタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	パターンの入出力について① スキャナー、プロッター、トレース				
第2回	パターンの入出力について② スキャナー、プロッター、トレース				
第3回	工業用パターンの作成(ジャケット)① パターンチェック				
第4回	工業用パターンの作成(ジャケット)② パターンチェック				
第5回	ジャケットのマーキング				
第6回	仕様書作成①				
第7回	仕様書作成②				
第8回	デザインジャケットのファイルデータ作成①				
第9回	デザインジャケットのファイルデータ作成②				
第10回	デザインジャケットのファイルデータ作成③				
第11回	デザインジャケットのファイルデータ作成④				
第12回	各自の実習作品にてCADを利用したパターンメイキング①				
第13回	各自の実習作品にてCADを利用したパターンメイキング②				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
アパレルCADマニュアル、プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	ファッションクリエイション演習2	担当	青木恵子・中島篤・外部講師		
科目分類	演習	開講時期	2年通年	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
卒業生による企業での経験・プロとして活躍されている講師の実演を講義・実習形式で受講。デザイン・パターン技術やファッション業界の現状を学ぶ。また、話題性のある舞台芸術や作品展、現代まで継承される芸術文化を鑑賞しクリエイションをどう表現するか考える。ファッション業界で生かすことのできる知識や経験を積んでいく。					
時間外に必要な学修					
多様化、複雑化するアパレル業界の状況を把握するため、市場やトレンドの情報を収集し、常に服飾造形の授業との関連を念頭に置きながら、学外においても幅広い情報収集を行うよう心掛ける。					
実務経験を生かした教育内容					
授業内容					
第1回	YKKファスニングアワード説明会 YKK担当者による説明会				
第2回	東京研修旅行導入授業 ショップ・商業施設情報 美術展の解説				
第3回	東京研修旅行① 話題の美術展・作品展鑑賞①				
第4回	東京研修旅行② 話題の美術展・作品展鑑賞②				
第5回	東京研修旅行③ 東京で活躍する卒業生によるセミナー				
第6回	東京研修旅行④ 青山・表参道・渋谷・銀座など話題のショップと商業施設のリサーチ				
第7回	東京研修旅行⑤ 青山・表参道・渋谷・銀座など話題のショップと商業施設のリサーチ				
第8回	東京研修旅行⑥ 青山・表参道・渋谷・銀座など話題のショップと商業施設のリサーチ				
第9回	東京研修旅行⑦ 青山・表参道・渋谷・銀座など話題のショップと商業施設のリサーチ				
第10回	東京研修旅行⑧ 青山・表参道・渋谷・銀座など話題のショップと商業施設のリサーチ				
第11回	ファッションセミナー① プロとして活躍するデザイナー・モデリストなどのセミナー				
第12回	ファッションセミナー② プロとして活躍するデザイナー・モデリストなどのセミナー				
第13回	ファッションセミナー③ プロとして活躍するデザイナー・モデリストなどのセミナー				
第14回	トレンドセミナー① ファッションジャーナリストによる最新トレンドセミナー				
第15回	トレンドセミナー② ファッションジャーナリストによる最新トレンドセミナー				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	70%		
		課題・レポート	30%		

テクニカルクリエイション科

科目名	就職特別講座	担当	青木恵子・外部講師・他		
科目分類	演習	開講時期	2年通年	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
就職活動に対する心構え、実際の活動方法や進路決定について、講義、カウンセリング、実技演習の形式できめ細かく指導する。各自の目標を明確にし、アパレル業界の現状を踏まえた就職活動ができる力を付ける。					
時間外に必要な学修					
多様化、複雑化するアパレル業界の状況を把握するため、学外においても幅広い情報収集を行うように心掛ける。					
実務経験を生かした教育内容					
授業内容					
第1回	就職希望アンケート 昨年度の就職状況やインターンシップの報告をし、個別の希望をアンケートで確認する				
第2回	求人情報の見方や試験、面接などについて、一般常識筆記試験、漢字検定について				
第3回	履歴書の書き方復習 正しい履歴書の記入方法の復習(NGワードなど)				
第4回	アパレル企業の現状 繊維、ファッション産業の成り立ちとアパレル現状事情				
第5回	アパレル企業の計数① 日本のBtoB企業、企画、生産の動き、中国工場の考え(年間予定、予算)				
第6回	アパレル企業の計数② オリジナルプリントTシャツ企画(原価計算、ロットを考える)				
第7回	アパレル企業の計数③ アパレル卸販売から見るロット、単価を知る(日本、中国の仕入れサイトの例)				
第8回	面接練習導入① マナーと立ち居振る舞い				
第9回	面接練習導入② 自己PRと志望動機				
第10回	就職メイクレッスン① 社会人として好印象を与えるメイク方法を学ぶ				
第11回	就職メイクレッスン②→就職用写真撮影				
第12回	面接実技練習① 講師による注意点と実技指導				
第13回	企業見学 アパレル企業訪問				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント、NSC就職ガイドブック		出席率	70%		
		課題・レポート	30%		

テクニカルクリエイション科

科目名	デザイン画応用3	担当	吉村ゆかり		
科目分類	演習	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
デザイン画の応用的な描画方法を講義と演習、実技練習で学ぶとともに、コンテスト応募を通して実践力を身に付ける。個性と技術力の追求を柱に、デザイナーとしての資質を向上させ、就職試験、コンテストに対応できるデザイン画の描画能力を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
下記以外の学外コンテストがあれば、応募作品を授業内にチェックする。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	即戦力を身につけるための研究① 就職試験、コンテストなど対応できる力をつけるには早描きを コンスタントに入れる、下絵作成				
第2回	即戦力を身につけるための研究② 素材を見ながらのデザイン発想と表現 CGでのプリントなどの合成、デザイン出し				
第3回	即戦力を身につけるための研究③ 素材を見ながらのデザイン発想と表現 CGでのプリントなどの合成、図案書き				
第4回	即戦力を身につけるための研究④ 素材を見ながらのデザイン発想と表現 CGでのプリントなどの 合成、デザイン画入力と図案の合成 完成				
第5回	即戦力を身につけるための研究⑤ クリエイティブな表現方法 コンテスト応募対応				
第6回	就職試験対策講座① トレンド解説、最新トレンド対応のデザイン				
第7回	就職試験対策講座② 最新トレンド対応のデザイン				
第8回	就職試験対策講座③ 最新トレンド対応のデザイン				
第9回	就職試験対策講座④ 様々な素材表現				
第10回	就職試験対策講座⑤ 様々な素材表現				
第11回	就職試験対策講座⑤ 様々な素材表現				
第12回	就職試験対応講座⑥ 就職試験対応模擬試験				
第13回	まとめ、復習 全課題の評価とまとめをする				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
ファッションデザインテクニック		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	プランニング研究1(CG含む)	担当	吉村ゆかり・中島篤・外部講師		
科目分類	演習	開講時期	3年前期	単位数 (時間数)	2単位 (52時間)
授業概要と到達目標					
3年次に製作する作品の企画立案をし、作品ファイルを製作する。自由な発想でデザインし、クリエイションと企画力を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
市場やトレンドの情報を収集し、常に服飾造形の授業との関連を念頭に置いて授業を進めること。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	商品企画について① NSCollection製作のブランド立案、ブランドコンセプト、ターゲット、シーズンテーマの設定				
第2回	商品企画について② NSCollection製作のブランド立案、ブランドコンセプト、ターゲット、シーズンテーマの設定				
第3回	商品企画について③ NSCollection製作のブランド立案、ブランド、シーズンマップ製作				
第4回	商品企画について④ NSCollection製作のブランド立案デザイン出し				
第5回	NFFFの企画立案① コレクション部門のテーマ設定				
第6回	NFFFの企画立案② コレクション部門のテーマ、マップ製作				
第7回	NFFFの企画立案③ コレクション部門のテーマ、マップ製作				
第8回	NFFFの企画立案④ 協賛又は副資材使用部門のテーマ立案				
第9回	NFFFの企画立案⑤ コレクション部門のデザイン出し				
第10回	NFFFの企画立案⑥ コレクション部門のデザイン出し				
第11回	NFFFの企画立案⑦ コレクション部門 テーマチェック 講師:中島篤				
第12回	NFFFの企画立案⑧ コレクション部門 テーマチェック 講師:中島篤				
第13回	NFFFの企画立案⑨ 協賛又は副資材使用部門のデザイン出し				
第14回	NFFFの企画立案⑩ 協賛又は副資材使用部門のデザイン出し				
第15回	NFFFの企画立案⑪ コレクション部門 デザインチェック 講師:中島篤				
第16回	NFFFの企画立案⑫&外部コンテストチェック① 協賛又は副資材使用部門のデザインチェック 講師:中島篤				
第17回	NFFFの企画立案⑬&外部コンテストチェック② 協賛又は副資材使用部門のデザインチェック 講師:中島篤				
第18回	NFFFの企画立案⑭&外部コンテストチェック③ 最終デザインチェック 講師:中島篤				
第19回	NFFFの企画立案⑮&外部コンテストチェック④ 最終デザインチェック 講師:中島篤				
第20回	NFFFの企画立案⑯&外部コンテストチェック⑤ 最終デザインチェック 講師:中島篤				
第21回	NFFFの企画立案⑰ 全部門 デザイン画審査				
第22回	商品企画について⑤ NSCollection作品ファイル製作				
第23回	商品企画について⑥ NSCollection作品ファイル製作				
第24回	商品企画について⑦ NSCollection作品ファイル製作				
第25回	装苑賞応募① テーマ設定				
第26回	商品企画について⑧ NSCollection企画プレゼンテーション				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	50%		
		課題・レポート	50%		

テクニカルクリエイション科

科目名	プランニング研究2(CG含む)	担当	吉村ゆかり・中島篤・外部講師		
科目分類	演習	開講時期	3年後期	単位数 (時間数)	2単位 (52時間)
授業概要と到達目標					
3年次に製作する作品の企画立案をし、作品ファイルを製作する。自由な発想でデザインし、クリエイションと企画力を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
市場やトレンドの情報を収集し、常に服飾造形の授業との関連を念頭に置いて授業を進めること。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	装苑賞応募② デザイン 技法チェック				
第2回	装苑賞応募③ ポートフォリオチェック				
第3回	NFFFの企画立案⑱ & 装苑賞チェック① コレクション、協賛又は副資材使用部門 技法チェック 講師:中島篤				
第4回	NFFFの企画立案⑲ & 装苑賞チェック② コレクション、協賛又は副資材使用部門 技法チェック 講師:中島篤				
第5回	NFFFの企画立案⑳ & 装苑賞チェック③ コレクション、協賛又は副資材使用部門 技法チェック 講師:中島篤				
第6回	NFFFの企画立案㉑ & 装苑賞チェック④ コレクション、協賛又は副資材使用部門 技法チェック 講師:中島篤				
第7回	NFFFの企画立案㉒ コレクション、協賛又は副資材使用部門 技法チェック 講師:中島篤				
第8回	NFFFの企画立案㉓ コレクション、協賛又は副資材使用部門 技法チェック 講師:中島篤				
第9回	NFFFの作品ファイル製作① デザイン画修正 ブランド シーズンマップ				
第10回	NFFFの作品ファイル製作② デザイン画修正 ブランド シーズンマップ				
第11回	NFFFの作品ファイル製作③ デザイン画修正 ブランド シーズンマップ				
第12回	NFFFの企画立案㉔ コレクション、協賛又は副資材使用部門 技法チェック 講師:中島篤				

授業内容		
第13回	NFFFの企画立案⑲ コレクション、協賛又は副資材使用部門 技法チェック 講師:中島篤	
第14回	NFFFの企画立案⑳ コレクション、協賛又は副資材使用部門 技法チェック 講師:中島篤	
第15回	NFFFの企画立案㉑ コレクション、協賛又は副資材使用部門 技法チェック 講師:中島篤	
第16回	NFFFの作品ファイル製作④ プロフィール	
第17回	NFFFの作品ファイル製作⑤ テキスタイルマップ	
第18回	NFFFの作品ファイル製作⑥ テキスタイルマップ	
第19回	NFFFの作品ファイル製作⑦ カラーマップ	
第20回	NFFFの作品ファイル製作⑧ イラストレーターによるハンガーイラスト	
第21回	NFFFの作品ファイル製作⑨ イラストレーターによるハンガーイラスト	
第22回	NFFFの作品ファイル製作⑩ 仮縫い、作品の写真ページ	
第23回	NFFFの作品ファイル製作⑪ 仮縫い、作品の写真ページ	
第24回	NFFFの作品ファイル製作⑫ 仕様書、CADなど各自で加え完成	
第25回	作品ファイル製作① 1年から作品をまとめ直す	
第26回	作品ファイル製作② 1年から作品をまとめ直す	
教科書教材	評価基準と評価率	その他特記事項
プリント	出席率 50% 課題・レポート 50%	

テクニカルクリエイション科

科目名	服飾造形研究1(理論、CAD含む)	担当	吉村ゆかり		
科目分類	演習	開講時期	3年前期	単位数 (時間数)	3単位 (78時間)
授業概要と到達目標					
<p>作品作りを進めながら、職種に合わせた資質を磨いていく。製作過程の中で時流を把握し、企画提案、デザイン構成、生産効率、納期管理の重要性を学ぶ。デザイナーとしての感性と企画力、パタンナーとしての感性と技術を養う。</p>					
時間外に必要な学修					
<p>デザイン決定のためのリサーチ。デザインと素材のマッチング、仕様を検証。</p>					
実務経験を生かした教育内容					
<p>アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。</p>					
授業内容					
第1回	NSCollection作品製作① ハンガーイラスト作成				
第2回	NSCollection作品製作② ハンガーイラスト作成				
第3回	NSCollection作品製作③ 作図の方法と素材の確認				
第4回	NSCollection作品製作④ 作図の方法と素材の確認				
第5回	NSCollection作品製作⑤ 作図(デザイン1)				
第6回	NSCollection作品製作⑥ 作図(デザイン1)				
第7回	NSCollection作品製作⑦ 作図(デザイン1)				
第8回	NSCollection作品製作⑧ 作図(デザイン1)				
第9回	NSCollection作品製作⑨ 作図(デザイン1)				
第10回	NSCollection作品製作⑩ 作図(デザイン1)				
第11回	NSCollection作品製作⑪ 半身頃 トワル組みし、確認、修正				
第12回	NSCollection作品製作⑫ 半身頃 トワル組みし、確認、修正				
第13回	NSCollection作品製作⑬ 半身頃 トワル組みし、確認、修正				
第14回	NSCollection作品製作⑭ 半身頃 トワル組みし、確認、修正				
第15回	NSCollection作品製作⑮ 半身頃 トワル組みし、確認、修正				
第16回	NSCollection作品製作⑯ 縫製仕様・技法の検討				
第17回	NSCollection作品製作⑰ 縫製仕様・技法の検討				
第18回	NSCollection作品製作⑱ 作図(デザイン2)				
第19回	NSCollection作品製作⑲ 作図(デザイン2)				
第20回	NSCollection作品製作⑳ 作図(デザイン2)				
第21回	NSCollection作品製作㉑ 作図(デザイン2)				

授業内容			
第22回	NSCollection作品製作⑳ 作図(デザイン2)		
第23回	NSCollection作品製作㉑ 作図(デザイン2)		
第24回	NSCollection作品製作㉒ 半身頃 トワル組みし、確認、修正		
第25回	NSCollection作品製作㉓ 半身頃 トワル組みし、確認、修正		
第26回	NSCollection作品製作㉔ 半身頃 トワル組みし、確認、修正		
第27回	NSCollection作品製作㉕ 半身頃 トワル組みし、確認、修正		
第28回	NSCollection作品製作㉖ 半身頃 トワル組みし、確認、修正		
第29回	NSCollection作品製作㉗ 半身頃 トワル組みし、確認、修正		
第30回	NSCollection作品製作㉘ 両身頃 コバステッチで縫い上げ、着用確認、修正		
第31回	NSCollection作品製作㉙ 両身頃 コバステッチで縫い上げ、着用確認、修正		
第32回	NSCollection作品製作㉚ 両身頃 コバステッチで縫い上げ、着用確認、修正		
第33回	NSCollection作品製作㉛ 両身頃 コバステッチで縫い上げ、着用確認、修正		
第34回	NSCollection作品製作㉜ 両身頃 コバステッチで縫い上げ、着用確認、修正		
第35回	NSCollection作品製作㉝ 両身頃 コバステッチで縫い上げ、着用確認、修正		
第36回	NSCollection作品製作㉞ 両身頃 コバステッチで縫い上げ、着用確認、修正		
第37回	NSCollection作品製作㉟ 両身頃 コバステッチで縫い上げ、着用確認、修正		
第38回	NSCollection作品製作㊱ トレースパターン 寸法つながり確認		
第39回	NSCollection作品製作㊲ 仕様の最終決定		
教科書教材	評価基準と評価率		その他特記事項
プリント	出席率	50%	
	課題・レポート	50%	

テクニカルクリエイション科

科目名	服飾造形研究2(理論、CAD含む)	担当	吉村ゆかり		
科目分類	必修／演習	開講時期	3年前期	単位数 (時間数)	4単位 (104時間)
授業概要と到達目標					
<p>作品作りを進めながら、職種に合わせた資質を磨いていく。製作過程の中で時流を把握し、企画提案、デザイン構成、生産効率、納期管理の重要性を学ぶ。デザイナーとしての感性と企画力、パタンナーとしての感性と技術を養う。</p>					
時間外に必要な学修					
デザイン決定のためのリサーチ。デザインと素材のマッチング、仕様を検証。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	NSCollection作品製作①	工業パターン作成			
第2回	NSCollection作品製作②	工業パターン作成			
第3回	NSCollection作品製作③	工業パターン作成			
第4回	NSCollection作品製作④	工業パターン作成			
第5回	NSCollection作品製作⑤	工業パターン作成			
第6回	NSCollection作品製作⑥	工業パターン作成			
第7回	NSCollection作品製作⑦	工業パターン作成			
第8回	NSCollection作品製作⑧	工業パターン作成			
第9回	NSCollection作品製作⑨	工業パターン作成			
第10回	NSCollection作品製作⑩	工業パターン作成			
第11回	NSCollection作品製作⑪	裁断			
第12回	NSCollection作品製作⑫	裁断			
第13回	NSCollection作品製作⑬	裁断			
第14回	NSCollection作品製作⑭	裁断			
第15回	NSCollection作品製作⑮	裁断			
第16回	NSCollection作品製作⑯	縫製			
第17回	NSCollection作品製作⑰	縫製			
第18回	NSCollection作品製作⑱	縫製			
第19回	NSCollection作品製作⑲	縫製			
第20回	NSCollection作品製作⑳	縫製			
第21回	NSCollection作品製作㉑	縫製			
第22回	NSCollection作品製作㉒	縫製			
第23回	NSCollection作品製作㉓	縫製			
第24回	NSCollection作品製作㉔	縫製			
第25回	NSCollection作品製作㉕	縫製			
第26回	NSCollection作品製作㉖	縫製			
第27回	NSCollection作品製作㉗	縫製			
第28回	NSCollection作品製作㉘	縫製			
第29回	NSCollection作品製作㉙	縫製			
第30回	NSCollection作品製作㉚	縫製			

授業内容

第31回	NSCollection作品製作③① 縫製			
第32回	NSCollection作品製作③② 縫製			
第33回	NSCollection作品製作③③ 縫製			
第34回	NSCollection作品製作③④ 縫製			
第35回	NSCollection作品製作③⑤ 縫製			
第36回	NSCollection作品製作③⑥ 縫製			
第37回	NSCollection作品製作③⑦ 縫製			
第38回	NSCollection作品製作③⑧ 縫製			
第39回	NSCollection作品製作③⑨ 縫製			
第40回	NSCollection作品製作④⑩ 縫製			
第41回	NSCollection作品製作④⑪ 縫製			
第42回	NSCollection作品製作④⑫ 縫製			
第43回	NSCollection作品製作④⑬ 縫製			
第44回	NSCollection作品製作④⑭ 縫製			
第45回	NSCollection作品製作④⑮ 縫製			
第46回	NSCollection作品製作④⑯ 縫製			
第47回	NSCollection作品製作④⑰ コーディネートチェック後、全体の着用バランスを確認			
第48回	NSCollection作品製作④⑱ コーディネートチェック後、全体の着用バランスを確認			
第49回	NSCollection作品製作④⑲ モデルフィッティングをし、修正			
第50回	NSCollection作品製作④⑳ モデルフィッティングをし、修正			
第51回	NSCollection作品製作51 プレゼンテーション練習、ディスプレイリハーサル			
第52回	NSCollection作品製作52 プレゼンテーション練習、ディスプレイリハーサル			
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項
プリント		出席率	50%	
		課題・レポート	50%	

テクニカルクリエイション科

科目名	服飾造形研究3(理論、CAD含む)	担当	吉村ゆかり		
科目分類	演習	開講時期	3年後期	単位数 (時間数)	3単位 (78時間)
授業概要と到達目標					
<p>作品作りを進めながら、職種に合わせた資質を磨いていく。製作過程の中で時流を把握し、企画提案、デザイン構成、生産効率、納期管理の重要性を学ぶ。デザイナーとしての感性と企画力、パタンナーとしての感性と技術を養う。</p>					
時間外に必要な学修					
<p>デザイン決定のためのリサーチ。デザインと素材のマッチング、仕様を検証。</p>					
実務経験を生かした教育内容					
<p>アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。</p>					
授業内容					
第1回	NFFF作品製作3体① ハンガーイラスト作成				
第2回	NFFF作品製作3体② ハンガーイラスト作成				
第3回	NFFF作品製作3体③ 作図方法を確認				
第4回	NFFF作品製作3体④ 作図方法を確認				
第5回	NFFF作品製作3体⑤ 作図				
第6回	NFFF作品製作3体⑥ 作図				
第7回	NFFF作品製作3体⑦ 作図				
第8回	NFFF作品製作3体⑧ 作図				
第9回	NFFF作品製作3体⑨ 作図				
第10回	NFFF作品製作3体⑩ 作図				
第11回	NFFF作品製作3体⑪ 作図				
第12回	NFFF作品製作3体⑫ 作図				
第13回	NFFF作品製作3体⑬ 作図				
第14回	NFFF作品製作3体⑭ 作図				
第15回	NFFF作品製作3体⑮ 技法 素材確認				
第16回	NFFF作品製作3体⑯ 技法 素材確認				
第17回	NFFF作品製作3体⑰ 半身トワル組みし、確認、修正				
第18回	NFFF作品製作3体⑱ 半身トワル組みし、確認、修正				
第19回	NFFF作品製作3体⑲ 半身トワル組みし、確認、修正				
第20回	NFFF作品製作3体⑳ 半身トワル組みし、確認、修正				
第21回	NFFF作品製作3体㉑ 半身トワル組みし、確認、修正				

授業内容		
第22回	NFFF作品製作3体 ^㉒ シルエット、ディティールの完成度を上げ、トワル再組み	
第23回	NFFF作品製作3体 ^㉓ シルエット、ディティールの完成度を上げ、トワル再組み	
第24回	NFFF作品製作3体 ^㉔ シルエット、ディティールの完成度を上げ、トワル再組み	
第25回	NFFF作品製作3体 ^㉕ シルエット、ディティールの完成度を上げ、トワル再組み	
第26回	NFFF作品製作3体 ^㉖ シルエット、ディティールの完成度を上げ、トワル再組み	
第27回	NFFF作品製作3体 ^㉗ シルエット、ディティールの完成度を上げ、トワル再組み	
第28回	NFFF作品製作3体 ^㉘ シルエット、ディティールの完成度を上げ、トワル再組み	
第29回	NFFF作品製作3体 ^㉙ シルエット、ディティールの完成度を上げ、トワル再組み	
第30回	NFFF作品製作3体 ^㉚ シルエット、ディティールの完成度を上げ、トワル再組み	
第31回	NFFF作品製作3体 ^㉛ 実物生地を使用しながら両身仮縫いをする	
第32回	NFFF作品製作3体 ^㉜ 実物生地を使用しながら両身仮縫いをする	
第33回	NFFF作品製作3体 ^㉝ 実物生地を使用しながら両身仮縫いをする	
第34回	NFFF作品製作3体 ^㉞ 実物生地を使用しながら両身仮縫いをする	
第35回	NFFF作品製作3体 ^㉟ 実物生地を使用しながら両身仮縫いをする	
第36回	NFFF作品製作3体 ^㊱ 実物生地を使用しながら両身仮縫いをする	
第37回	NFFF作品製作3体 ^㊲ 実物生地を使用しながら両身仮縫いをする	
第38回	NFFF作品製作3体 ^㊳ 修正箇所をチェックしながら再組み立てをする	
第39回	NFFF作品製作3体 ^㊴ 修正箇所をチェックしながら再組み立てをする	
教科書教材	評価基準と評価率	その他特記事項
プリント	出席率 40% 課題・レポート 30% 期末試験 30%	

テクニカルクリエイション科

科目名	服飾造形研究4(理論、CAD含む)	担当	吉村ゆかり		
科目分類	必修／演習	開講時期	3年後期	単位数 (時間数)	4単位 (108時間)
授業概要と到達目標					
<p>作品作りを進めながら、職種に合わせた資質を磨いていく。製作過程の中で時流を把握し、企画提案、デザイン構成、生産効率、納期管理の重要性を学ぶ。デザイナーとしての感性と企画力、パタンナーとしての感性と技術を養う。</p>					
時間外に必要な学修					
デザイン決定のためのリサーチ。デザインと素材のマッチング、仕様を検証。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	NFFF作品製作3体①	工業用パターンの作成			
第2回	NFFF作品製作3体②	工業用パターンの作成			
第3回	NFFF作品製作3体③	工業用パターンの作成			
第4回	NFFF作品製作3体④	工業用パターンの作成			
第5回	NFFF作品製作3体⑤	工業用パターンの作成			
第6回	NFFF作品製作3体⑥	工業用パターンの作成			
第7回	NFFF作品製作3体⑦	工業用パターンの作成			
第8回	NFFF作品製作3体⑧	工業用パターンの作成			
第9回	NFFF作品製作3体⑨	工業用パターンの作成			
第10回	NFFF作品製作3体⑩	工業用パターンの作成			
第11回	NFFF作品製作3体⑪	工業用パターンの作成			
第12回	NFFF作品製作3体⑫	工業用パターンの作成			
第13回	NFFF作品製作3体⑬	工業用パターンの作成			
第14回	NFFF作品製作3体⑭	工業用パターンの作成			
第15回	NFFF作品製作3体⑮	工業用パターンの作成			
第16回	NFFF作品製作3体⑯	裁断、芯貼			
第17回	NFFF作品製作3体⑰	裁断、芯貼			
第18回	NFFF作品製作3体⑱	裁断、芯貼			
第19回	NFFF作品製作3体⑲	裁断、芯貼			
第20回	NFFF作品製作3体⑳	裁断、芯貼			
第21回	NFFF作品製作3体㉑	裁断、縫製			
第22回	NFFF作品製作3体㉒	裁断、縫製			
第23回	NFFF作品製作3体㉓	裁断、縫製			
第24回	NFFF作品製作3体㉔	裁断、縫製			
第25回	NFFF作品製作3体㉕	裁断、縫製			
第26回	NFFF作品製作3体㉖	裁断、縫製			
第27回	NFFF作品製作3体㉗	裁断、縫製			
第28回	NFFF作品製作3体㉘	裁断、縫製			
第29回	NFFF作品製作3体㉙	裁断、縫製			
第30回	NFFF作品製作3体㉚	裁断、縫製			

授業内容

第31回	NFFF作品製作3体⑳ 縫製
第32回	NFFF作品製作3体㉑ 縫製
第33回	NFFF作品製作3体㉒ 縫製
第34回	NFFF作品製作3体㉓ 縫製
第35回	NFFF作品製作3体㉔ 縫製
第36回	NFFF作品製作3体㉕ 縫製
第37回	NFFF作品製作3体㉖ 縫製
第38回	NFFF作品製作3体㉗ 縫製
第39回	NFFF作品製作3体㉘ 縫製
第40回	NFFF作品製作3体㉙ 縫製
第41回	NFFF作品製作3体㉚ 縫製
第42回	NFFF作品製作3体㉛ 縫製
第43回	NFFF作品製作3体㉜ 縫製
第44回	NFFF作品製作3体㉝ 縫製
第45回	NFFF作品製作3体㉞ 縫製
第46回	NFFF作品製作3体㉟ 縫製
第47回	NFFF作品製作3体㊱ 縫製
第48回	NFFF作品製作3体㊲ 縫製
第49回	NFFF作品製作3体㊳ 縫製
第50回	NFFF作品製作3体㊴ 作品完成
第51回	NFFF作品製作3体51 完成作品コーディネート確認
第52回	NFFF作品製作3体52 作品審査準備
第53回	NFFF作品製作3体53 作品審査準備
第54回	NFFF作品製作3体54 モデルフィッティングチェック

教科書教材	評価基準と評価率	その他特記事項
プリント	出席率 50% 課題・レポート 50%	

テクニカルクリエイション科

科目名	パターンメイキング研究1	担当	伊藤千春		
科目分類	必修／演習	開講時期	3年前期	単位数 (時間数)	2単位 (56時間)
授業概要と到達目標					
就職試験対策として過去の問題も検証し、パターンメイキングする。デザイン画を見てバランスよく具現化できるよう、トワルチェックも行う。2年で学んだ知識をさらに深く追求し、人体の構造とパターンを重ね合わせ理解する。					
時間外に必要な学修					
素材とディティール、仕様を理解するためにマーケットリサーチをする。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	原型作成① ストレートスローパー、身体、体型補正について学ぶ				
第2回	原型作成② タイトスローパーからタイトスローパーへの展開				
第3回	シルエット原型作成① 幅出し、幅入れ、グレーディングについて学ぶ				
第4回	シルエット原型作成② チェック、修正				
第5回	デザインワンピースAのパターンメイキング① 身頃のパターンメイキング				
第6回	デザインワンピースAのパターンメイキング② ディティールデザインと仕様の検証、身頃のパターンメイキング				
第7回	デザインワンピースAのパターンメイキング③ 衿、袖のバリエーション 衿、袖のパターンメイキング				
第8回	デザインワンピースAのパターンメイキング④ パターン完成チェック				
第9回	デザインシャツブラウスのパターンメイキング① 薄地、ニットなど難素材について考える 身頃のパターンメイキング				
第10回	デザインシャツブラウスのパターンメイキング② 衿のパターンメイキング				
第11回	デザインシャツブラウスのパターンメイキング③ 袖のパターンメイキング				
第12回	デザインシャツブラウスのパターンメイキング④ パターン完成、チェック				
第13回	デザインシャツブラウスのトワル組み① 地直し、トレース				
第14回	デザインシャツブラウスのトワル組み② トワル組み立て				
第15回	デザインシャツブラウスのトワル組み③ 完成、チェック				
第16回	デザインシャツブラウスのトワル組み④ 修正				
第17回	デザインワンピースBのパターンメイキング① 身頃、衿のパターンメイキング				
第18回	デザインワンピースBのパターンメイキング② 袖のパターンメイキング				
第19回	デザインワンピースBのパターンメイキング③ パターン完成、チェック				
第20回	デザインワンピースBのパターンメイキング④ パターン修正				
第21回	デザインワンピースCのパターンメイキング① 身頃、衿のパターンメイキング				
第22回	デザインワンピースCのパターンメイキング② 袖のパターンメイキング				
第23回	デザインワンピースCのパターンメイキング③ パターン完成、チェック				
第24回	デザインワンピースCのパターンメイキング④ パターン修正				
第25回	小テスト①				
第26回	小テスト②				
第27回	解答				
第28回	修正、確認				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	パターンメイキング研究2	担当	伊藤千春		
科目分類	演習	開講時期	3年前期	単位数 (時間数)	2単位 (56時間)
授業概要と到達目標					
就職試験対策として過去の問題も検証し、パターンメイキングする。デザイン画を見てバランスよく具現化できるよう、トワルチェックも行う。同時にパターンメイキング技術検定1級試験対策についての知識を学ぶ。2年で学んだ知識をさらに深く追求し、人体の構造とパターンを重ね合わせ理解する。就職試験、パターンメイキング技術検定1級に合格する実力を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
素材とディティール、仕様を理解するためにマーケットリサーチをする。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	就職対応デザインアイテム1のパターンメイキング①				
第2回	就職対応デザインアイテム1のパターンメイキング② 身頃のパターンメイキング				
第3回	就職対応デザインアイテム1のパターンメイキング③ 衿のパターンメイキング				
第4回	就職対応デザインアイテム1のパターンメイキング④ 袖のパターンメイキング				
第5回	就職対応デザインアイテム1のトワル組み① 地直し、トレースから身頃トワル組み立て				
第6回	就職対応デザインアイテム1のトワル組み② 衿の組み立て				
第7回	就職対応デザインアイテム1のトワル組み③ 袖の組み立て				
第8回	就職対応デザインアイテム1のトワル組み④ トワル組み完成、チェック				
第9回	就職対応デザインアイテム2のパターンメイキング① 身頃のパターンメイキング				
第10回	就職対応デザインアイテム2のパターンメイキング② 衿のパターンメイキング				
第11回	就職対応デザインアイテム2のパターンメイキング③ 衿のパターンメイキング				
第12回	就職対応デザインアイテム2のパターンメイキング④ 袖山のパターンメイキング				
第13回	就職対応デザインアイテム2のパターンメイキング⑤ 2枚袖のパターンメイキング				
第14回	就職対応デザインアイテム2のパターンメイキング⑥ 完成、パターンチェック				
第15回	就職対応デザインアイテム2のトワル組み① 身頃の組み立て				
第16回	就職対応デザインアイテム2のトワル組み② 身頃、衿の組み立て				
第17回	就職対応デザインアイテム2のトワル組み③ 衿の組み立て				
第18回	就職対応デザインアイテム2のトワル組み④ 2枚袖の組み立て				
第19回	就職対応デザインアイテム2のトワル組み⑤ 完成、パターンチェック				
第20回	就職模擬試験対策、ワンピースのパターンメイキング① 衿ぐり、袖の組み立て				
第21回	就職模擬試験対策、ワンピースのパターンメイキング② 衿ぐり、袖の組み立て				
第22回	就職模擬試験対策、ワンピースのパターンメイキング③ 完成、トワルチェック				
第23回	パターンメイキング実技対応① 導入、原型の操作方法				
第24回	パターンメイキング実技対応② シルエットスローパー作成方法				
第25回	パターンメイキング実技対応③ デザイン線の作成方法(3面構成ジャケット)				
第26回	パターンメイキング実技対応④ テーラーカラーの製図方法				
第27回	パターンメイキング実技対応⑤ 袖山、2枚袖の製図方法				
第28回	パターンメイキング実技対応⑥ 工業用パターン作成方法				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	パターンメイキング研究3	担当	伊藤千春		
科目分類	必修／演習	開講時期	3年後期	単位数 (時間数)	2単位 (56時間)
授業概要と到達目標					
就職後の実務に応用できるよう市場調査を行い、バランスのとれた売れ筋商品を具現化する。素材との関係も考え、パタンナーになる為のスキルを身に付ける。2年で学んだ知識をさらに深く追求し、人体の構造・素材・パターンを重ね合わせ理解する。					
時間外に必要な学修					
素材とディティール、仕様を理解するためにマーケットリサーチをする。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	スリムパンツのパターン作成① 基本パンツからのパターンメイキング シルエット変更				
第2回	スリムパンツのパターン作成② 基本パンツからのパターンメイキング シルエット変更				
第3回	スリムパンツのパターン作成③ トレースパターンチェック				
第4回	スリムパンツのパターン作成④ 工業パターン作成、パターンカット				
第5回	スリムパンツ実物生地での縫製① チェックのウール生地を使い裁断				
第6回	スリムパンツ実物生地での縫製② 縫製とアイロンワーク				
第7回	スリムパンツ実物生地での縫製③ 縫製とアイロンワーク				
第8回	スリムパンツ実物生地での縫製④ 縫製とアイロンワーク				
第9回	市場・コレクションからのパンツパターンメイキング① ワイドシルエットのパターンメイキング				
第10回	市場・コレクションからのパンツパターンメイキング② ワイドシルエットのパターンメイキング				
第11回	市場・コレクションからのパンツパターンメイキング③ ワイドシルエットのパターンメイキング				
第12回	市場・コレクションからのパンツパターンメイキング④ ワイドシルエットのパターンメイキング				
第13回	市場・コレクションからのパンツパターンメイキング⑤				
第14回	市場・コレクションからのパンツパターンメイキング⑥				
第15回	市場・コレクションからのデザイン再現A①				
第16回	市場・コレクションからのデザイン再現A②				
第17回	市場・コレクションからのデザイン再現A③				
第18回	市場・コレクションからのデザイン再現A④				
第19回	市場・コレクションからのデザイン再現A⑤				
第20回	市場・コレクションからのデザイン再現A⑥				
第21回	市場・コレクションからのデザイン再現A⑦				
第22回	実素材、或いは厚地トワルで縫い上げチェック①				
第23回	実素材、或いは厚地トワルで縫い上げチェック②				
第24回	実素材、或いは厚地トワルで縫い上げチェック③				
第25回	実素材、或いは厚地トワルで縫い上げチェック④				
第26回	市場・コレクションからのデザイン再現B① 様々なアイテムに見られる裁ち出し袖のデザインパリエーションのパターンメイキング				
第27回	市場・コレクションからのデザイン再現B② 様々なアイテムに見られる裁ち出し袖のデザインパリエーションのパターンメイキング				
第28回	市場・コレクションからのデザイン再現B③ 様々なアイテムに見られる裁ち出し袖のデザインパリエーションのパターンメイキング				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	テクニカルパターン	担当	伊藤千春		
科目分類	演習	開講時期	3年後期	単位数 (時間数)	1単位 (28時間)
授業概要と到達目標					
就職後の実務に応用できるよう市場調査を行い、バランスのとれた売れ筋商品を具現化する。素材との関係も考え、パタンナーになる為のスキルを身に付ける。2年で学んだ知識をさらに深く追求し、人体の構造・素材・パターンを重ね合わせ理解する。					
時間外に必要な学修					
素材とディティール、仕様を理解するためにマーケットリサーチをする。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	TRワンピース作成① トワルビスチェトップをつくる				
第2回	TRワンピース作成② トワルビスチェトップをつくる				
第3回	TRワンピース作成③ トワルマーメイドスカートをつくる				
第4回	TRワンピース作成④ トワルワンピース(ビスチェ+スカート)にデザイン線を入れる				
第5回	TRワンピース作成⑤ トワルワンピース(ビスチェ+スカート)にデザイン線を入れる				
第6回	TRワンピース作成⑥ トワルワンピースを各パーツに切り取る				
第7回	TRワンピース作成⑦ トワルワンピースを各パーツに切り取る				
第8回	TRワンピース作成⑧ 実物生地で裁断する				
第9回	TRワンピース作成⑨ バイアス地の裁断について				
第10回	TRワンピース作成⑩ 様々な生地の取り扱いについて				
第11回	TRワンピース作成⑪ 縫製				
第12回	TRワンピース作成⑫ カーブ、バイアス地の扱いについて				
第13回	TRワンピース作成⑬ 様々な素材の扱い注意点				
第14回	TRワンピース作成⑭ 仕上げ、展示				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	ドレーピング	担当	伊藤千春		
科目分類	演習	開講時期	3年通年	単位数 (時間数)	2単位 (56時間)
授業概要と到達目標					
<p>基本的知識を基に立体ならではのシルエット作りを目標とし、計算では出せない微妙な美しいラインを早く正確にパターン化するテクニックを習得する。オールドコレクション(代表的シルエットとパターンの研究)、トレンドコレクション(トレンド研究、感性と発想力を高める)。感性を最大限に表現することが出来る事。素材感、シルエットをイメージとして捉え、的確に形にする事。</p>					
時間外に必要な学修					
デザインの年代的な特徴を読み解き、現代との時代性の違いを確認する。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	ドレープデザインのだレーピング① ネックラインでのダーツ展開				
第2回	ドレープデザインのだレーピング② ネックラインでのダーツ展開				
第3回	ドレープデザインのだレーピング③ ネックラインでのダーツ展開				
第4回	マーキングとドラフティング① 修正と再組み立て				
第5回	マーキングとドラフティング② 修正と再組み立て				
第6回	ギャザーデザインのだレーピング① 前中心へのダーツ展開				
第7回	ギャザーデザインのだレーピング② 前中心へのダーツ展開				
第8回	ギャザーデザインのだレーピング③ 前中心へのダーツ展開				
第9回	マーキングとドラフティング③ 修正と再組み立て				
第10回	マーキングとドラフティング④ 修正と再組み立て				
第11回	オールドコレクションから学ぶドレーピング① デザイナーのデザインと時代研究				
第12回	オールドコレクションから学ぶドレーピング② デザイナーのデザインと時代研究				
第13回	オールドコレクションから学ぶドレーピング③ デザイナーのデザインと時代研究				
第14回	オールドコレクションから学ぶドレーピング④ デザイナーのデザインと時代研究				
第15回	マーキングとドラフティング⑤ 修正と再組み立て				
第16回	マーキングとドラフティング⑥ 修正と再組み立て				
第17回	マーキングとドラフティング⑦ 修正と再組み立て				
第18回	マーキングとドラフティング⑧ 修正と再組み立て				
第19回	オールドコレクションから学ぶドレーピング⑤ デザイナーのデザインと時代研究				
第20回	オールドコレクションから学ぶドレーピング⑥ デザイナーのデザインと時代研究				
第21回	オールドコレクションから学ぶドレーピング⑦ デザイナーのデザインと時代研究				
第22回	オールドコレクションから学ぶドレーピング⑧ デザイナーのデザインと時代研究				
第23回	マーキングとドラフティング⑨				
第24回	マーキングとドラフティング⑩				
第25回	マーキングとドラフティング⑪				
第26回	修正と再組み立て①				
第27回	修正と再組み立て②				
第28回	修正と再組み立て③				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	デザイン画研究1	担当	栗山 愛		
科目分類	必修／演習	開講時期	3年前期	単位数 (時間数)	2単位 (52時間)
授業概要と到達目標					
各種コンテスト応募の為のデザイン画の強化及び就職活動企業で役立つデザイン画の訓練。明確なテーマ設定に沿って基本のバランスを崩さず就職に役立つデザイン画を描く力を身に付ける。テキスタイルに合ったデザイン、着色技法の技術を身に付ける。トレンド情報をいち早くキャッチし柔軟なデザイン能力を高める。					
時間外に必要な学修					
下記以外の学外コンテストがあれば、応募作品を授業内にチェックする。コンテスト作品の提出物は自主制作の時間を必要とする。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	YKKファスニングアワード 完成度を上げ、入賞できる作品に仕上げる				
第2回	ナゴヤファッションコンテスト① レディス、メンズ、キッズのデザイン画、それに伴った復習				
第3回	ナゴヤファッションコンテスト② レディス、メンズ、キッズのデザイン画				
第4回	ナゴヤファッションコンテスト③ レディス、メンズ、キッズのデザイン画				
第5回	ナゴヤファッションコンテスト④ レディス、メンズ、キッズのデザイン画				
第6回	ナゴヤファッションコンテスト⑤ レディス、メンズ、キッズのデザイン画				
第7回	ナゴヤファッションコンテスト⑥ レディス、メンズ、キッズのデザイン画				
第8回	全国ファッションデザインコンテスト レディスの洗練されたデザイン画制作				
第9回	文化連鎖校ファッションデザイン画コンクール① 背景を含めたデザインの表現				
第10回	文化連鎖校ファッションデザイン画コンクール② 背景を含めたデザインの表現				
第11回	文化連鎖校ファッションデザイン画コンクール③ 背景を含めたデザインの表現				
第12回	文化連鎖校ファッションデザイン画コンクール④ 背景を含めたデザインの表現				
第13回	文化連鎖校ファッションデザイン画コンクール⑤ 背景を含めたデザインの表現				
第14回	文化連鎖校ファッションデザイン画コンクール⑥ 背景を含めたデザインの表現				
第15回	ファーデザインコンテスト応募作品etc① ファーの新鮮なデザイン				
第16回	ファーデザインコンテスト応募作品etc② ファーの新鮮なデザイン				
第17回	ファーデザインコンテスト応募作品etc③ ファーの新鮮なデザイン				
第18回	ファーデザインコンテスト応募作品etc④ ファーの新鮮なデザイン				
第19回	千年大賞デザインコンテスト① ユニホームデザインの提案				
第20回	千年大賞デザインコンテスト② ユニホームデザインの提案				
第21回	千年大賞デザインコンテスト③ ユニホームデザインの提案				
第22回	千年大賞デザインコンテスト④ ユニホームデザインの提案				
第23回	学内&全国服飾学校ファッション画コンクール① コンセプトに合ったデザイン表現				
第24回	学内&全国服飾学校ファッション画コンクール② コンセプトに合ったデザイン表現				
第25回	学内&全国服飾学校ファッション画コンクール③ コンセプトに合ったデザイン表現				
第26回	学内&全国服飾学校ファッション画コンクール④ コンセプトに合ったデザイン表現				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
ファッションデザインテクニック		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	デザイン画研究2	担当	栞山 愛		
科目分類	演習	開講時期	3年後期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
各種コンテスト応募の為のデザイン画の強化及び就職活動企業で役立つデザイン画の訓練。明確なテーマ設定に沿って基本のバランスを崩さず就職に役立つデザイン画を描く力を身に付ける。テキスタイルに合ったデザイン、着色技法の技術を身に付ける。トレンド情報をいち早くキャッチし柔軟なデザイン能力を高める。					
時間外に必要な学修					
下記以外の学外コンテストがあれば、応募作品を授業内にチェックする。コンテスト作品の提出物は自主制作の時間を必要とする。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	学内&全国服飾学校ファッション画コンクール応募作品のデザイン画				
第2回	学内&全国服飾学校ファッション画コンクール応募作品の修正を加え、より完成度を上げる				
第3回	学内&全国服飾学校ファッション画コンクール応募作品まとめ、提出				
第4回	カセラサラ応募作品 説明と作成				
第5回	カセラサラ応募作品 修正を加え、より完成度を上げ提出				
第6回	Photoshop&Illustratorを使ったMAP作成① 自分らしい商品企画とイラレで描くハンガーイラスト				
第7回	Photoshop&Illustratorを使ったMAP作成② 自分らしい商品企画とイラレで描くハンガーイラスト				
第8回	Photoshop&Illustratorを使ったMAP作成③ 自分らしい商品企画とイラレで描くハンガーイラスト				
第9回	Photoshop&Illustratorを使ったMAP作成④ 自分らしい商品企画とイラレで描くハンガーイラスト				
第10回	終了課題① ファッションイラストパネル作成				
第11回	終了課題② ファッションイラストパネル作成				
第12回	終了課題③ ファッションイラストパネル作成				
第13回	終了課題④ ファッションイラストパネル作成				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
ファッションデザインテクニク		出席率	30%		
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	アパレルデザイン研究1	担当	稲守正一		
科目分類	必修／講義	開講時期	3年前期	単位数 (時間数)	2単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
コレクションを中心としたトレンド情報の捉え方と、ファッションを取り巻く社会 & ファッション環境、マーケットにおける商品動向、消費動向を考える。学習した結果を自身のクリエイションに繋げると同時に、就職後のアパレル業界の動きを察知できる能力を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
織研新聞レポート報告を毎回行う。講義に合ったマーケティングリサーチを行う。マーケットリサーチ、織研新聞レポート、ブランドトレンドマップなど課題のプレゼンテーションを行う。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	ファッション環境とマーケット現状① 社会環境の現状と変化を知る				
第2回	ファッション環境とマーケット現状② ファッション環境の現状と未来を捉える日本の政治、世界の情勢				
第3回	ファッション環境とマーケット現状③ ビジネス環境の現状と変化を知る事でファッション環境の現状と未来を捉える。日本と世界の産業とビジネス				
第4回	ファッション環境とマーケット現状④ ショップオーナーによるファッションマーケット現状の講義				
第5回	ファッション環境とマーケット現状⑤ ビジネス環境の現状と変化を知りファッション環境の現状と未来を捉える。ファッショントレンドとコレクション				
第6回	マーケティングリサーチ① 現代の市場を分析し報告、今伝えたい面白いショップの発見				
第7回	マーケティングリサーチ② 百貨店ベストセラーブランド、大手アパレルの現状				
第8回	AWデザイナーコレクション情報① パリ、ミラノを中心に全体傾向を分析				
第9回	AWデザイナーコレクション情報② テーマ、カラー、素材、アイテム、ディテールなどチェック				
第10回	AWデザイナーコレクション情報③ DVDにてコレクションチェック				
第11回	AWデザイナーコレクション・トレンド分析 & 提案① 自身でトレンド分析をし、プレゼンテーション①				
第12回	AWデザイナーコレクション・トレンド分析 & 提案② 自身でトレンド分析をし、プレゼンテーション②				
第13回	AWデザイナーコレクション・トレンド分析 & 提案③ 自身でトレンド分析をし、プレゼンテーション③				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント、織研新聞		出席率	40%		
		課題・レポート	30%		
		期末試験	30%		

テクニカルクリエイション科

科目名	アパレルデザイン研究2	担当	稲守正一		
科目分類	講義	開講時期	3年後期	単位数 (時間数)	2単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
コレクションを中心としたトレンド情報の捉え方と、ファッションを取り巻く社会 & ファッション環境、マーケットにおける商品動向、消費動向を考える。学習した結果を自身のクリエイションに繋げると同時に、就職後のアパレル業界の動きを察知できる能力を身に付ける。					
時間外に必要な学修					
織研新聞レポート報告を毎回行う。講義に合ったマーケティングリサーチを行う。マーケットリサーチ、織研新聞レポート、ブランドトレンドマップなど課題のプレゼンテーションを行う。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	メンズコレクション情報① パリ、ミラノを中心に全体傾向を分析				
第2回	メンズコレクション情報② テーマ、カラー、素材、アイテム、ディテールなどDVDにてコレクションチェック				
第3回	メンズコレクション情報③ 分析、プレゼンテーション				
第4回	ファッション環境とマーケット現状⑥ 今年注目されたトレンドと来年注目されるトレンドの分析				
第5回	ファッション環境とマーケット現状⑦ 今年注目されたトレンドと来年注目されるトレンドの分析				
第6回	ファッション環境とマーケット現状⑧ 今年注目されたトレンドと来年注目されるトレンドの分析				
第7回	ファッション環境とマーケット現状⑨ 今年注目されたトレンドと来年注目されるトレンドの分析				
第8回	SSデザイナーコレクション情報① パリ、ミラノを中心に全体傾向を分析				
第9回	SSデザイナーコレクション情報② テーマ、カラー、素材、アイテム、ディテールなどDVDにて				
第10回	SSデザイナーコレクション情報③ テーマ、カラー、素材、アイテム、ディテールなどDVDにて				
第11回	SSデザイナーコレクション・トレンド分析 & 提案① 各自でテーマ設定し比較分析したマップの製作				
第12回	SSデザイナーコレクション・トレンド分析 & 提案② 各自でテーマ設定し比較分析したマップの製作				
第13回	SSデザイナーコレクション・トレンド分析 & 提案③ 各自でテーマ設定し比較分析したマップの製作				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント、織研新聞		出席率	40%		
		課題・レポート	30%		
		期末試験	30%		

テクニカルクリエイション科

科目名	ファッションクリエイション演習3	担当	吉村ゆかり・外部講師		
科目分類	演習	開講時期	3年通年	単位数 (時間数)	2単位 (60時間)
授業概要と到達目標					
卒業生による企業での経験・プロとして活躍されている講師の実演を講義・実習形式で受講。デザイン・パターン技術やファッション業界の現状を学ぶ。また、話題性のある舞台芸術や作品展、現代まで継承される芸術文化を鑑賞しクリエイションをどう表現するか考える。ファッション業界で生かすことのできる知識や経験を積んでいく。					
時間外に必要な学修					
多様化、複雑化するアパレル業界の状況を把握するため、市場やトレンドの情報を収集し、常に服飾造形の授業との関連を念頭に置きながら、学外においても幅広い情報収集を行うよう心掛ける。					
実務経験を生かした教育内容					
授業内容					
第1回	YKKファスニングアワード説明会 YKK担当者による説明会				
第2回	東京研修旅行導入授業 ショップ・商業施設情報 美術展の解説				
第3回	東京研修旅行① 話題の美術展・作品展鑑賞①				
第4回	東京研修旅行② 話題の美術展・作品展鑑賞②				
第5回	東京研修旅行③ 東京で活躍する卒業生によるセミナー				
第6回	東京研修旅行④ 青山・表参道・渋谷・銀座など話題のショップと商業施設のリサーチ				
第7回	東京研修旅行⑤ 青山・表参道・渋谷・銀座など話題のショップと商業施設のリサーチ				
第8回	東京研修旅行⑥ 青山・表参道・渋谷・銀座など話題のショップと商業施設のリサーチ				
第9回	東京研修旅行⑦ 青山・表参道・渋谷・銀座など話題のショップと商業施設のリサーチ				
第10回	東京研修旅行⑧ 青山・表参道・渋谷・銀座など話題のショップと商業施設のリサーチ				
第11回	ファッションセミナー① プロとして活躍するデザイナー・モデリストなどのセミナー				
第12回	ファッションセミナー② プロとして活躍するデザイナー・モデリストなどのセミナー				
第13回	ファッションセミナー③ プロとして活躍するデザイナー・モデリストなどのセミナー				
第14回	トレンドセミナー① ファッションジャーナリストによる最新トレンドセミナー				
第15回	トレンドセミナー② ファッションジャーナリストによる最新トレンドセミナー				
第16回	日本の伝統美を知る① 仏像のファッション・種類・名品紹介～日本の芸術・暮らしまで				
第17回	日本の伝統美を知る② 仏像のファッション・種類・名品紹介～日本の芸術・暮らしまで				
第18回	奈良京都古美術研修① 実際に寺院を巡る僧侶などの話から古都の伝統文化に触れる				
第19回	奈良京都古美術研修② 実際に寺院を巡る僧侶などの話から古都の伝統文化に触れる				
第20回	奈良京都古美術研修③ 実際に寺院を巡る僧侶などの話から古都の伝統文化に触れる				
第21回	奈良京都古美術研修④ 実際に寺院を巡る僧侶などの話から古都の伝統文化に触れる				
第22回	奈良京都古美術研修⑤ 実際に寺院を巡る僧侶などの話から古都の伝統文化に触れる				
第23回	奈良京都古美術研修⑥ 実際に寺院を巡る僧侶などの話から古都の伝統文化に触れる				
第24回	奈良京都古美術研修⑦ 実際に寺院を巡る僧侶などの話から古都の伝統文化に触れる				
第25回	奈良京都古美術研修⑧ 実際に寺院を巡る僧侶などの話から古都の伝統文化に触れる				
第26回	映画・芸術鑑賞① 新旧問わず話題になっている作品を鑑賞				
第27回	映画・芸術鑑賞② 新旧問わず話題になっている作品を鑑賞				
第28回	映画・芸術鑑賞③ 新旧問わず話題になっている作品を鑑賞				
第29回	映画・芸術鑑賞④ 新旧問わず話題になっている作品を鑑賞				
第30回	映画・芸術鑑賞⑤ 新旧問わず話題になっている作品を鑑賞				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント		出席率	70%		
		課題・レポート	30%		

テクニカルクリエーション科

科目名	就職特別講座	担当	吉村ゆかり・外部講師・他		
科目分類	演習	開講時期	3年前期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
企業人としての心構えを中心に授業を進める。就職活動のサポートを行う。第一希望の会社への就職を目標とする。					
時間外に必要な学修					
各自の将来目標(希望業種、希望職種など)を明確にし、学外においても幅広い情報収集を行うよう心掛ける。					
実務経験を生かした教育内容					
授業内容					
第1回	就職希望アンケート 昨年度の就職状況の報告をし、個別の希望をアンケートで確認する				
第2回	企業人事担当者からの視点① 講師による就職面接、マナー				
第3回	企業人事担当者からの視点② 講師による就職面接、マナー				
第4回	昨年度の求人状況について 求人を受けている企業の紹介				
第5回	履歴書の書き方復習 正しい履歴書の記入方法の復習、確認				
第6回	就職試験対応講座 最新トレンド情報から、一般常識までの説明。過去問題から最新情報まで解説				
第7回	志望企業決定① 個別カウンセリング(待ち時間→筆記試験問題練習)				
第8回	志望企業決定② 個別カウンセリング(待ち時間→筆記試験問題練習)				
第9回	企業説明会① 採用予定企業の人事担当、先輩を招いて説明を受ける				
第10回	企業説明会② 採用予定企業の人事担当、先輩を招いて説明を受ける				
第11回	A面接練習 志望企業に合わせた面接練習				
第12回	B就職用書類作成 志望企業に合わせた書類、持参資料作成				
第13回	Cカウンセリング 希望を実現するため、就職活動に対する相談				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
NSC就職ガイドブック、プリント		出席率	70%	A,B,Cに関しては授業外でも継続して行う	
		課題・レポート	30%		

テクニカルクリエイション科

科目名	ショー企画1(NSCollection)	担当	吉村ゆかり		
科目分類	選択／実習	開講時期	3年前期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
オリジナルブランドのファッションショーの企画を行う。テーマ決めから始まり、舞台演出、ヘアメイクなどあらゆる事柄を決定する。それぞれの個性で作上げた作品を、学内のステージで在校生、高校生に披露する。					
時間外に必要な学修					
実際のファッションショーや記録映像などに触れ、魅力的なショーの在り方について、各自考えをまとめておく。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	NSCollection企画① モデルレッスンに参加し、作品とのマッチング等チェック				
第2回	NSCollection企画② モデルレッスンの準備、進行				
第3回	NSCollection企画③ ヘアメイク、立案				
第4回	NSCollection企画④ 音楽、ウォーキング決め				
第5回	NSCollection企画⑤ PW、パンフレットデータ作成				
第6回	NSCollection企画⑧ 会場、レイアウト、立案				
第7回	NSCollection企画⑨ リハーサル、進行				
第8回	NSCollection企画⑩ 本番、進行1				
第9回	NSCollection企画⑪ 本番、進行2				
第10回	NSCollection企画⑫ 本番、進行3				
第11回	NSCollection企画⑬ 本番、進行4				
第12回	NSCollection企画⑭ 本番、進行5				
第13回	NSCollection企画⑮ 本番、進行6				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
		出席率 100%			